

音 下



ON MYAKU VOL.73

東京文化会館 公演情報

1-3

2019
WINTER

interview

- ザリナ・アルティエンバエヴァ/
関朋岳/三村梨紗 2-3
- 青木涼子×平田オリザ 4-5
- 大野和士 6-7
- 成田達輝×阪田知樹 8

東京文化会館主催公演 9-12

column

- プロセニアムのスター達 13
- 公演情報 1月~3月 14-19
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュース 21
- 会館からのお知らせ.. 22



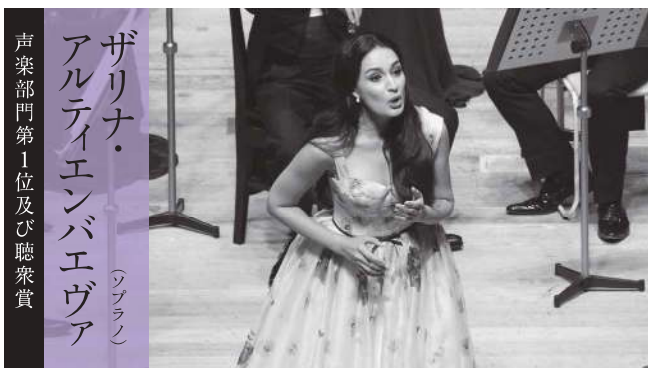
第16回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

ザリナ・アルティエンバエヴァ (ソプラノ)

関 朋岳 (ヴァイオリン) / 三村梨紗 (トランペット)

2018年8月に本選が行われた第16回東京音楽コンクールで第1位を獲得した3名に、
2019年2月の「優勝者コンサート」への意気込みを伺いました。

取材・文／編集部 写真／堀田力丸



—音楽を始めたきっかけは？

4歳のときに母が入れてくれたアイススケート教室でクラシック・バレエの振り付けを学んだことが、クラシック音楽との初めての出会いでした。そして、私の声楽の才能を見出してもらったのは、10代の頃ギターを習うために音楽教室に入ったときでした。その後、18歳でアルマトィ市(カザフスタン南東部の都市)の音楽院に入学し、一気に歌うことが大好きになりました。

—今勉強していること、これから勉強したいことは？

現在はアルマトィ市にあるアバイ記念カザフ国立オペラ・バレエ劇場にて、レオンカヴァッロのオペラ『道化師』の新制作に関わっています。制作にはヨーロッパの舞台スタッフから地元アルマトィ市の関係者まで大勢が関わっており、夢のようなチームです。私はネッダ役を歌いますが、この新しいチャレンジにとっても興

奮しています。公演初日は2018年の12月初旬を予定しています。

—どのような音楽家になりたいですか？

私にとって音楽と日々の生活は切り離せないものです。お互いになくはなりません。私が歌う時は自分自身に正直でありたいと思っています。私は、歌い演じるすべてにおいて常に向上心を持ち、いつもベストな状態を保ちたいと思っています。

—東京音楽コンクールに応募したいきざつは？

日本は私にとって未知の世界でした。日本の文化や人々についてずっと興味がありましたので、その世界に浸れることになり、夢が叶いました。このコンクールには長い歴史があり、多くの才能ある方たちが参加してキャリアをスタートされているのを知り、私も挑戦しなければならないと思ったのです。

—予選、本選で印象に残っていることはありますか？

1次予選に参加するために、私は生まれて初めて日本を訪れました。いちばん印象に残ったのは、あらゆるタイミングが正確だったことです。私の出場時刻は午後2時22分と予定されていましたが、本当にきっかりの時間に私はステージに立っていました。2次予選では、観客の皆さまがとても集中して聴いてくださったことが印象的でした。本選では、東京交響楽団と共演させていただき、ただただ光栄でした。自由に歌わせていただき、とても楽しむことができましたし、才能ある音楽家の皆さんと素晴らしい時間を過ごすことができ感謝の気持ちでいっぱいです。

【第16回東京音楽コンクール 審査結果】

	声楽部門	弦楽部門	金管部門
第1位	ザリナ・アルティエンバエヴァ (ソプラノ)	関 朋岳(ヴァイオリン)	三村梨紗(トランペット)
第2位	小堀勇介(テノール) 種谷典子(ソプラノ)	高木凜々子(ヴァイオリン)	高瀬新太郎(トロンボーン)
第3位	該当者なし	有富萌々子(ヴィオラ)	鶴田麻記(トランペット)
入選 (演奏順)	森野美咲(ソプラノ) 宮地江奈(ソプラノ)	北田千尋(ヴァイオリン)	北島真司(チューバ) 阿部華苗(ホルン)
聴衆賞	ザリナ・アルティエンバエヴァ (ソプラノ)	高木凜々子(ヴァイオリン)	三村梨紗(トランペット)

【第17回東京音楽コンクールのご案内】

開催部門 ピアノ、木管、声楽

日程(予定) 応募受付:2019年4月(予定)
第1次予選:6月29日~7月7日(各部門2~3日)
第2次予選:8月16~18日(各部門1日)
本選:8月22・24・26日(各部門1日)

会場 第1次予選・第2次予選:小ホール
本選:大ホール

>> 詳細は決定次第ホームページ等で発表します。



弦楽部門第1位
関 朋 岳
（ヴァイオリン）

—音楽を始めたきっかけは？

3歳からヴァイオリンを習い始めたので、きっかけは憶えていません。気がついたときには日常にヴァイオリンがありました。中学生のときには音楽家になると決めていたと思います。

—今勉強していること、これから勉強したいことは？

ソロ、室内楽、オーケストラとまんべんなく取り組んでいます。今はとくに弦楽四重奏に力を入れています。2017年にチェルカトーレ弦楽四重奏団を結成したのですが、即席のメンバーでは作れない、グループならではの魅力や音を求めることを目標に本格的に勉強しています。ヴァイオリン以外のことであれば、時間を見つけて指揮の勉強もしてみたいと考えています。

—東京音楽コンクールに応募したいきっかけは？

高校1年生のとき、師事している先生に挑戦してみたらどうかと言っていたのがきっかけです。そのときはまったく歯が立

たなかったのですが、いつか必ず優勝したいという思いを胸に挑戦を続け、4回目となった今回(大学2年生)、ようやく優勝することができました。

—予選、本選で印象に残っていることはありますか？

初めて2次予選に進むことができたとき、舞台に出るとたくさんのお客さまが聴きにきてくださっていて、驚いたのをよく憶えています。コンクールではなく、まるで演奏会をしているような気持ちになり、演奏に集中して音楽に入り込むことができました。

本選では初めてプロオケと共演させていただきました。幸せな気持ちがあふれるのと同時に色々としんどさもあり、リハーサルから本番まで試行錯誤しました。このコンクールでの経験は今後の音楽人生を大きく支えるものになると思います。

また、予選・本選を通してたくさんの方の拍手とブレイブが印象的でした。応援ありがとうございました。

—優勝者コンサートのプログラムに対しての思いをお聞かせください。

バーバーのヴァイオリン協奏曲はあまり知られていない曲だと思います。僕も最近まではよく知りませんでした。ですが、初めてこの曲を聴いたとき、なんて喜びにあふれた曲なのだろうと思いました。その喜びは前面に出ているわけではなく、決してさびやかなものではありません。人々の日常の当たり前の生活の中にあるような、心の中にあるあたたかさへの喜びです。この隠れた名曲を演奏し、共有したい気持ちが強くなり、今回選曲させていただきました。本番はこの曲の魅力をお客さまと分かち合うことができた嬉しです。



金管部門第1位及び聴衆賞
三 村 梨 紗
（トランペット）

—音楽を始めたきっかけは？

ピアノを始めたのが7歳のときです。その後、通っていた小学校に4年生から参加できるマーチングバンドがあり、カッコよくて楽しそうだったので迷わず入りました。ホルネットを担当することになったのですが、自分からやりたいと言ったわけではなく、身体が小さかった私に顧問の先生が選んでくださったのがホルネット、これが私とトランペットとの出会いです。中学校で吹奏楽部に入り、3年間トランペットに打ち込み、高校でも2年間吹奏楽を続けました。トランペットの個人レッスンを始めたのは高校に入ってからです。

—本格的に音楽の道を志したのはいつ？ そのきっかけは？

中学3年生の秋にサクソフォーン奏者、田中靖人さんのリサイタルでデュエットをするトランペット・パートを選ぶオーディションに応募し、選んでいただいたのがきっかけです。このとき、人前

で演奏する楽しさを感じて、トランペットの道に進むにはどうしたらよいかを考えるようになりました。

—今勉強していること、これから勉強したいことは？

ソリスト的な力も大事ですが、オーケストラや吹奏楽、室内楽ではまわりの人と合わせる力がとても重要になるので、素晴らしい環境が整っている東京藝術大学でたくさん勉強しています。これからは、今まであまり触れてこなかったバロックや古典の曲を勉強していきたいと思っています。

—東京音楽コンクールで印象に残っていることはありますか？

本選のリハーサルではかなり緊張していましたが、本番は新日本フィルハーモニー交響楽団の皆さまの演奏と自分の音が大ホール中に響いていることがとても嬉しく、このまま演奏が終わらなければいいのと思ったことを憶えています。

—優勝者コンサートのプログラムに対しての思いをお聞かせください。

シャルル・シェーナはパリ音楽院で学んだフランス生まれの作曲家で、つい2年前までご存命でした。シェーナのトランペット協奏曲は、さまざまな拍子記号、アーティキュレーション、ダブルやトリプルなどのタンギング、複雑なリズム、テンポの変化、音色の変化など、トランペットのテクニックがすべて詰まったとても魅力的な曲です。また、この曲は3楽章を通して強弱の幅が広く、pがたくさん出てきます。小さな音で感情を表現することはとても難しいですが、精一杯演奏いたします。



©Hiroaki Seo



©T.Aoki

INTERVIEW 02

舞台芸術創造事業 日本・ハンガリー国交樹立150周年記念
くちづけ～現代音楽と能～

青木涼子(能) × 平田オリザ(演出)

舞台芸術創造事業、日本・ハンガリー国交樹立150周年記念として行われる『くちづけ～現代音楽と能～』では、企画アドバイザーにエトヴェシュ・ペーテル、細川俊夫という両国の世界的作曲家2人を迎え、両氏の作品と、2人が推薦する母国の2人の若手作曲家の作品が並ぶ。なかでも注目は、エトヴェシュの国際共同委嘱作のモノオペラ『くちづけ』が、能×現代音楽アーティストの青木涼子と日本を代表する演出家の平田オリザとの日本初共演(演出付きは世界初演)で上演されることだろう。常に進化を見せる2人がどのような舞台を見せてくれるのか期待は大きい。

取材・文／編集部

— 今回の公演では、作曲家としてはバイエルン州立歌劇場、ベルリン・フィルハーモニーなどで作品が演奏され、指揮者としてはバイエルン放送響、ベルリン・フィル、ドレスデン・シュターツカペレをはじめとする世界の一流楽団を指揮するエトヴェシュの新作『くちづけ(Secret Kiss)』が日本初演されます。また、1973年の作品ながら青木の上演で新たな命が吹き込まれ、世界中で上演されて高い評価を受けた『Harakiri』の上演も注目です。

青木「今回初演する新作は、エトヴェシュさんとの交流の中から生まれました。はじめてお会いしたのは、『セブン』という自作の指揮で2008年来日した時で、今回の企画アドバイザーを務める作曲家の細川俊夫さんに楽屋に連れて行っていただいたのです。

私が能をやっていると知ると『Harakiri』をやってほしい”とおっしゃって、2011年にローマではじめて上演しました。そして、2014年に東京オペラシティの『コンポージアム』という、彼がテーマになった音楽祭でも、私が主催して『Harakiri』を日本初演し、

CDも発売しました。ハンガリーに招待されて共演するうちに、能を理解されているし、能と現代音楽の新たな試みをする私の活動と合致した作品を作っていただけるだろうということから、今回委嘱しました」

— 青木さんと平田さんの共演は日本では初めてですが、今回の企画アドバイザーをされている細川俊夫さんの作品がきっかけですね。

青木「2017年12月にパリのフェスティバル・ドートンヌで世界初演、その後ケルンでも上演した細川さんのオペラ『二人静—海から来た少女』です。能と『二人静』をモチーフに、地中海の海辺に流れついた難民の少女と静御前という、時代を超えた2人の女性の悲劇を扱ったソプラノと能役者のための作品で、原作を平田さんが手がけられ、私は静御前の役を演じました」

平田「細川さんとは、2012年に広島でオペラ『班女』を演出したの

が最初の仕事で、2016年にハンブルク州立歌劇場で世界初演された『海、静かな海』では、能『隅田川』をモチーフにした原作と演出の依頼をいただき、その制作時に『二人静』の打ち合わせもはじまりました。

ハンブルク州立歌劇場の総裁ジョルジュ・デルノン、細川さんの作品の良いところがヨーロッパの演出家によって消されているので“正統的なもの、オーソドックスなものを作ってほしい”と言われて、そういうものを作りましたし、『二人静』も同じです。『班女』の演出も普通にやったつもりですが、ヨーロッパでは過激な演出が多く、僕の演出が新鮮だったらしいので、続けて手がけることになったのですが、今回もスタンスは同じになります

一「くちづけ」の原作となっているのは、イタリアの作家アレックス・ド・バリーコ(1958-)の小説『絹』で、映画化もされています。

青木「絹糸を作る蚕をめぐる、19世紀のヨーロッパと鎖国時代の日本を舞台とした小説ですが、早々とエトヴェシュさんは権利を得ていたそうです。それだけ思い入れが強い原作で、日本が舞台のこの作品が私にとって良いと思ったのでしょうか。台本は英語でしたが、平田さんに日本語訳をお願いすることになりました」

平田「私のところには、確定した英語の台本がきました。それを日本語訳しましたが、全編、ナレーションのような形です。通常のオペラとは違って、ストーリーを伝えるものではないので、台本と音楽の中にある凝縮した時間が、映像的なイメージとして、お客さんの脳に直接届くように演出できればと思います」

一 台本と楽譜を見て、どのような印象を受けましたか。

青木「かなり、自由度が高かったです。作曲家によっては緻密に謡の部分や喋る部分の音の高低、リズム、表情などを詳細に書く場合がありますが、今回は“ここは、能の形でやってほしい”、“ここは普通の語りや歌で”などと注文はきているものの、リズムなどは演じ手に任されています。たぶん、初演に向けてのり

ハーサルで細部は作っていくことになると思います。スウェーデンのヨーテボリでの世界初演は演奏会形式なので、この演出付きの公演は日本が世界初演になります」

平田「演出というのは、作品の良いところを少しでも伸ばして、余分なところをできるだけ削ってピュアにする作業で、ゼロから作るのではなくチューニングのような部分が一番大きい。でも、舞台に出るなどのタイミングがほんのわずか違って、その積み重ねで、全体の精度が格段に上がる。そういったことが演出家の仕事なので、結局やってみないとわからないですね。

今回は、ステージ上に演者がいて、その後に室内楽が配置される形という、大きな装置も凝った照明もあるわけではないのですが、その中でじっくり作っていくということです。シャープなものにしたいというものはありますけれど」

一「能と現代音楽」という、時代もジャンルも違う芸術が出会う機会となる今回は、聴衆にとっても初体験となると思います。

青木「衣装はファッション・デザイナーの江角泰俊さんのデザインですし、古典のコピーみたいな能ではなく、いかに新しくするかということが重要なのではないかと思います。

私は、さまざまな国の作曲家の新曲を50曲くらい演奏していますが、作曲家の方は耳が素晴らしいので、言葉がわからなくても音響的に捉えて、自分の感性で一つの部分を選んで切り取って、それを拡大して作品を書いたりします。新たな能の魅力を捉えなおすこともできるのではないかと思います」

一 エトヴェシュの能に対する姿勢はどのようなものでしょうか。

青木「『Harakiri』では、音だけではなく、能の持っているヴィジュアル面も含めて、演じてほしいということでした。能には本当に生きるか死ぬかぐらいのテンションをかけるところがあって、そういう気合の部分が彼の作品の重要な部分だと感じています」



舞台芸術創造事業 日本・ハンガリー国交樹立150周年記念 くちづけ～現代音楽と能～

小ホール

2019年3月9日(土) 16:00

演出 平田オリザ(Harakiri/くちづけ)

出演 能:青木涼子(Harakiri/くちづけ)

フルート:斎藤和志 バスクラリネット:山根孝司

クラリネット/バスクラリネット:コハーン・イシュトヴァーン

*第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞

ヴァイオリン:横島礼理 チェロ:多井智紀 打楽器:神田佳子

曲目 中堀海都:二つの異なる絵[委嘱作品/世界初演]

パログ・マーテー:名所江戸百景[委嘱作品/世界初演]

エトヴェシュ・ペーテル:Harakiri

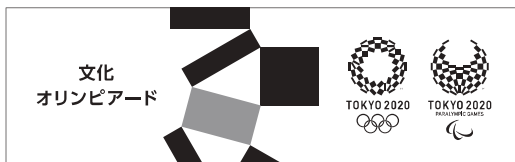
細川俊夫:線 VI

エトヴェシュ・ペーテル:くちづけ[国際共同委嘱作品/日本初演]

平田オリザ
©T.Aoki青木涼子
©Hiroaki Seoエトヴェシュ・ペーテル
©Marco Borggreve

料金 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 ※各種割引あり

TokyoTokyo
FESTIVAL



INTERVIEW 03

オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World
プッチーニ作曲『トゥーランドット』
[全3幕/原語(イタリア語)上演 日本語字幕] 新制作

大野和士 (指揮)

かつてない壮大な試みとなる

『オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World』。

総合プロデューズ&指揮の大野和士が、

2019年上演の『トゥーランドット』、2020年上演の

『ニュルンベルクのマイスタージンガー』を語る。

取材・文/加藤浩子(音楽評論)



世界の楽壇が熱い視線を注ぐ指揮者、大野和士。長くヨーロッパの第一線で活躍し、いくつもの歌劇場のシェフを務めて欧州のオペラ事情に精通する。そんな大野がプロデューズ&指揮を務める『オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World』は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を記念する一大文化事業であり、東京文化会館と新国立劇場をはじめとする国内の、そして海外の劇場やフェスティバルと共同制作される前例のないプロジェクトだ。

「今回の催しのきっかけは、東京2020大会関連の文化プロジェクトを担当し、私も評議員を務める“東京芸術文化評議会”です。この評議会に最初に参加した時に、五輪ですから五大洲にちなんだ五作のオペラを提案しまして、そのなかから、アジアを代表する作品として中国が舞台の『トゥーランドット』、ヨーロッパを代表する作品としてドイツ中世が舞台の『ニュルンベルクのマイスタージンガー(以下、マイスタージンガー)』が選ばれたというわけです」

なぜ、アジアのオペラ代表が『トゥーランドット』なのか。

「『トゥーランドット』は、作曲者のプッチーニにとっても、そしてイタリア・オペラの歴史においても新しい時代を切り開いたオペラなので、取り上げる意味があると思うのです。プッチーニは世紀末から20世紀初期、第一次大戦へ至る時代の作曲家です。19世紀はヨーロッパにとって右肩上がりの時代。世紀末にはそれが止まり、混迷の時代に入った。音楽もそうです。そのなかから新しい息吹が生まれ、十二音とか無調のような斬新な試みがなされ、モダニズムの時代が訪れた。作曲家でいえばストラヴィンスキー、

ブゼーニ、プロコフィエフ、プーランクといった人たちですね。

プッチーニは、1918年に初演された“三部作”以来、しばらく沈黙していました。スランプではなく、新しい局面を探っていたのです。『トゥーランドット』でプッチーニは、それまでの彼の作品にない新しい書法を取り入れました。たとえば、複数の調を重ね合わせる“複調”。この方法を用いることで音楽に濁りが生まれ、人物の心理が深められます。このような技法を通じて、プッチーニはイタリア・オペラで初めてモダニズムの作曲家になり、ノーノ、マデルナ、ダラピッコラといった“未来派”への道を開いたのです。『トゥーランドット』がなければ、未来派は生まれていません。

もうひとつ、『トゥーランドット』が今の時代にタイムリーである理由は、ふたつの“苦しみ”が描かれていることです。“祖先の霊が乗り移った”トゥーランドットの苦しみと、“一途な愛”というリュウの苦しみ。リュウはプッチーニが創作した人物ですが、彼女を登場させたことで対照的なふたつの苦しみが描かれることになった。それが、複調のような手法によって巧みに表現されているのです」

『トゥーランドット』はプッチーニの未完の遺作である。彼は第3幕の(リュウの死)まで作曲して世を去り、フランコ・アルファーノがプッチーニのスケッチをもとに補筆完成させた。だが最近では別の作曲家による補筆版が登場したり、プッチーニの絶筆である(リュウの死)で上演を終わらせたりと、さまざまな方法が模索されている。

「(リュウの死)で終わる上演はありえません。だって、台本は完

成しているのですよ。初演の時にトスカニーニが〈リュウの死〉で終えたエピソードは有名ですが、それはプッチーニの身近にいたトスカニーニだから許されることで、初演2日目からはアルファエーノの補筆版で全曲やりました。アルファエーノはプッチーニの作曲過程をよく知っていたし、プッチーニが残したピアノ譜に基づいて補筆しています。今一般に使われている版はトスカニーニの手が入ったものですが、トスカニーニの処理も適切で、これが一番いいです」

『トゥーランドット』は豪華なキャストに加え、大野が音楽監督を務めるバルセロナ交響楽団がピットに入るのも話題だ。

「バルセロナは、南と北、キリスト教とイスラム教、ヨーロッパ、アラブ、そしてイスラエルの文化圏のちょうど中間にあります。さらに郊外のモンセラート修道院は『パルシファル』に出てくる“聖杯”発祥の地、つまりドイツの伝説の故郷でもあるんです。ラテン的なものとゲルマン的なものがいまバランスでブレンドされている、そんな響きを持つオーケストラです。

トゥーランドット姫を歌う2人は、現代の五指に入る“トゥーランドット歌い”。その2人が5週間も日本にいてくれる。これはすごいことではないでしょうか」

一方、“ヨーロッパ代表”と位置づけられた『マイスタージンガー』は、ドイツ・オペラの巨人ワーグナーの大作。中世の職人兼歌人の世界を描いたオペラで、神話や伝説を題材にした物語が多いワーグナー・オペラのなかでは異色の作品だ。

『マイスタージンガー』は、ワーグナーの『魔笛』（注：モーツァルトの最後のオペラ）なんです。『魔笛』は、男女が試練を経て結ばれる話。『マイスタージンガー』もそうです。青年が、自分を精神的に高める旅に出、試練を通して愛を獲得する。私が音楽監督になって初めての新国立劇場の開幕公演を『魔笛』にしたの

は、『マイスタージンガー』につながるという理由もあるのです。

ワーグナーは『魔笛』から大きな影響を受けました。彼の楽劇のスペクタクルは『魔笛』から受け継いだものです。たとえば『ジークフリート』に出てくる大蛇は、『魔笛』の冒頭に登場する蛇の後継者ですね。

音楽的な面では、『マイスタージンガー』はワーグナーの作品のなかで飛び抜けて“全音”が支配的です。いわば古典的な音楽。そこにも『魔笛』との結びつきを感じますね。ほぼ同じ時期にワーグナーは『トリスタンとイゾルデ』を作曲していますが、あれはまったく対照的な、半音の多い、とりとめのない音楽。両者を並行して書けるところに、尋常でない才能を感じます」

今回の2演目は、国内外のいくつもの劇場を巻き込んだ共同制作という点でも画期的だ。始まりは東京文化会館と新国立劇場との初コラボレーションで、「各地の劇場が参加したいと名乗りを上げた」という。合唱団も新国立劇場の合唱団を核に、日本を代表するカンパニーや劇場が加わる。一方で海外の劇場やフェスティバルとの提携が実現するのは、プロデューサー・大野和士あってこそである。

意外なことに、大野が東京文化会館でオペラ公演を指揮するのは1996年以来だという。とはいえ2018年2月、バレエ『白鳥の湖』の指揮で久しぶりに文化会館のピットに入り、「素晴らしい響きを改めて実感しました」。

『マイスタージンガー』は、その文化会館を本拠とし、大野が音楽監督を務める東京都交響楽団の出番。キャストも「パイロイトで歌うような人たちですから、大いに期待してください」。

東京から地方へ、そして世界へ。“世界のオオノ”が贈る究極の2演目は、日本のオペラ界を羽ばたかせる大事件になるにちがいない。



オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World

プッチーニ作曲『トゥーランドット』[全3幕/原語(イタリア語)上演 日本語字幕] 新制作

大ホール

2019年7月12日(金) 18:30・13日(土) 14日(日) 14:00

指揮 大野和士 演出 アレックス・オリエ
美術 アルフォンス・フローレス 衣裳 リュック・カステイス
照明 ウルス・シェーネバウム
出演 トゥーランドット: イレーネ・テオリン(12・14日)
ジェニファー・ウィルソン(13日)
カラフ: テオドル・イリンカイ(12・14日)
デヴィッド・ボメロイ(13日)
リュウ: 中村恵理(12・14日) / 砂川涼子(13日)
ティムール: リッカルド・ザネッラート(12・14日)
妻屋秀和(13日) 他
合唱 新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部
びわ湖ホール声楽アンサンブル
管弦楽 バルセロナ交響楽団
主催 東京都・東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
制作 東京文化会館/新国立劇場



大野和士 アレックス・オリエ イレーネ・テオリン ジェニファー・ウィルソン テオドル・イリンカイ



デヴィッド・ボメロイ 中村恵理 ©Chris Gloag 砂川涼子 リッカルド・ザネッラート 妻屋秀和

全国の
上演予定

7月18日(木)・20日(土)・21日(日)・22日(月) 新国立劇場 オペラパレス
7月27日(土)・28日(日) びわ湖ホール 大ホール
8月3日(土)・4日(日) 札幌文化芸術劇場 hitaru

料金 SS席32,400円 S席27,000円 A席22,680円 B席18,360円 C席14,040円
D席9,720円 E席5,400円 F席3,240円 25歳以下席3,240円 [12月8日(土)発売]

Tokyo Tokyo
FESTIVAL



©Marco Borggreve

©Hideki Namai

国内外で活躍する若手を紹介する東京文化会館の『シャイニング・シリーズ』に、クラシック界の第一線を駆け抜ける二人が登場する。ロン＝ティボー国際コンクール、エリザベート王妃国際音楽コンクールでの第2位受賞をはじめ、名だたる国内外のコンクールで優勝や上位入賞を果たしたヴァイオリニストの成田達輝と、フランツ・リスト国際ピアノコンクール第1位というアジア人男性ピアニスト初の快挙を成し遂げた阪田知樹の二人だ。

成田達輝「実際に会うのは今日が初めてですが、そんな気がしませんね」

阪田知樹「以前からお互いの演奏は聴いていましたしね。お会いして、お互いに身長がわりとあるので、なんとなくバランスもいいなと思いました(笑)」

今回のプログラムはフランクのヴァイオリン・ソナタを中心に、シュニトケによる「きよしこの夜」やシマノフスキの「神話」、ラヴェルのヴァイオリン・ソナタなど多彩な選曲だが、フランスものが中心となっている。

阪田「成田さんがフランスで学ばれていましたし、私もフランスものが好きということもあり、自然とそうになりました。プログラムは二人でメッセージや電話でじっくり相談しましたが、フランクが最初に決まりました。この曲は数多くのヴァイオリン・ソナタの中でも最高峰に位置づけられるものだと思います。初めて成田さんと演奏させて頂くにあたって、フランクをぜひやりたいくて」

成田「せっかくクリスマスに近いタイミングですし、〈きよしこの夜〉は入れたいと思いました。シマノフスキの〈神話〉も大好きな作品で、今回阪田さんとご一緒してみたかったですよね」

シュニトケの「きよしこの夜」は通常想像するものとは違う世界が広がり、演奏家の表現力を楽しむことができる。また、ラヴェルやシマノフスキは意外にも演奏機会が少ない。

INTERVIEW 04

Music Program TOKYO

シャイニング・シリーズ Vol.4

成田達輝×阪田知樹 デュオコンサート

成田達輝 × 阪田知樹

(ヴァイオリン)

(ピアノ)

クリスマス間近に開催される

今回の『シャイニング・シリーズ』。

“国際派”の若き二人の才能がぶつかり合い、フランスの空気に満ちた華やかなプログラムを届ける。

取材・文／長井進之介(音楽ライター・ピアニスト)

阪田「プログラムを見ただけでもイメージが広がるような、標題のある作品を入れたい、というのもありました。それと、ラヴェルのソナタは成田さんの演奏を聴いたことがあって。非常に表現が難しい作品なのですが、彼の演奏が作品の核心に迫るものだったので、ぜひご一緒したかったです」

お互いの演奏に対するリスペクトが端々から伝わってくる二人の相性はバッチリだ。演奏でも抜群のコンビネーションで魅せてくれることであろう。

成田「今日のインタビューでも、私が漠然と感じていることを阪田さんが通訳してくれるので、当日の演奏もそういう感じになると思います。彼は作曲もされるので、人のことも音楽のことも、とてもよく見ているなと感じます」

阪田「楽譜というものに昔から強い興味があって。いつしか弾くだけではなく書く、ということにも惹かれていました」

なお、当日はちょっとした“仕掛け”も考えているという。

成田「いまロシアの演劇論に興味があって、当日の公演ではちょっと演劇的な要素も取り入れたいなと思っているんです」

阪田「計画は聞いています。ただ、どんな風になるのか想像がつかないので僕も楽しみです(笑)」

成田「お客様がより作品を楽しんで頂けるような演出をしたいと思っています。楽しみにして頂けたら嬉しいです」

感覚的で、一見クールながらユーモアに富んだ会話でまわりを明るくしてくれる成田と、知的で、人の気持ちや場の空気を読むことに長けた阪田。二人のやりとりを見ているだけでもテンポのいい音楽が聞こえてくるようで、筆者は今から二人のアンサンブルの成功を強く確信している。



《響の森》コンサート

大ホール

東京文化会館で聴くオーケストラ・コンサート《響の森》。毎年恒例のニューイヤーコンサートです。

Vol.43「ニューイヤーコンサート2019」

2019年1月3日(木) 15:00

出演 指揮:川瀬賢太郎 曲目 チャイコフスキー:オペラ『エフゲニー・オネーギン』より「ボロネーズ」
サクソフォン:須川展也 グレグソン:サクソフォン協奏曲
管弦楽:東京都交響楽団 チャイコフスキー:交響曲第4番 へ短調 op.36

川瀬賢太郎
©Yoshinori Kurosawa

須川展也

料金 S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり

第16回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

大ホール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

2019年2月11日(月・祝) 15:00

出演 ヴァイオリン:関朋岳 *弦楽部門第1位
トランペット:三村梨紗 *金管部門第1位及び聴衆賞
ソプラノ:ザリナ・アルティエンバエヴァ *声楽部門第1位及び聴衆賞
指揮:角田鋼亮 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 司会:朝岡 聡

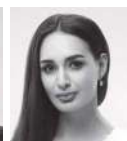
曲目 ロッシーニ:オペラ『セビリヤの理髪師』序曲
バーバー:ヴァイオリン協奏曲 op.14
シャルル・シェーン:トランペット協奏曲第1番
グノー:オペラ『ロメオとジュリエット』より「私は夢に生きたい」
ベッリーニ:オペラ『カプレーティとモンテッキ』より「私はこうして晴れの衣裳を～お幾たびか」
グノー:オペラ『ファウスト』より「宝石の歌」



関朋岳



三村梨紗

ザリナ・
アルティエンバエヴァ角田鋼亮
©Akira Muto

朝岡 聡

料金 指定2,000円 ※各種割引あり

シャイニング・シリーズ MPT

小ホール

国内外に活躍の場を広げている若手実力派が出演する、工夫をこらしたプログラムをお楽しみください。

Vol.4 成田達輝×阪田知樹 デュオコンサート

12月21日(金) 19:00

出演 ヴァイオリン:成田達輝 曲目 ラヴェル:ヴァイオリン・ソナタ ト長調
*第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
ラヴェル:『鏡』より 第4曲「道化師の朝の歌」
ピアノ:阪田知樹 イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第6番 ホ長調 op.27-6
シユニトケ:きよしこの夜 フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調

成田達輝
©Marco Borggreve阪田知樹
©Hideki Namai

料金 指定3,000円 25歳以下1,000円

小曾根 真&スコティッシュ・ナショナル・ジャズ・オーケストラ "Jazz meets Classic" MPT

クラシックの名曲「ピーターと狼」を、子どもから大人まで楽しめるジャズアレンジでお届けします!

2019年5月18日(土) 17:00 東京文化会館 大ホール 5月19日(日) 15:00 オリナスホール八王子

出演 ピアノ:小曾根 真
スコティッシュ・ナショナル・ジャズ・オーケストラ
ナレーション:橋爪 功

曲目 サン=サーンス:動物の謝肉祭(小曾根真編曲)
プロコフィエフ:ピーターと狼(ナレーション付き) 他予定

料金 S席5,400円 A席4,320円 B席3,240円 25歳以下1,080円 [12月15日(土) 発売]

小曾根 真
©中村風詩人スコティッシュ・ナショナル・
ジャズ・オーケストラ

橋爪 功

関連企画 小曾根 真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.7」 MPT

小ホール

2019年5月15日(水) 19:00

料金 S席2,160円 A席1,620円 25歳以下1,080円 [12月15日(土) 発売]



©青柳 聡

プラチナ・シリーズ **MPT**

小ホール

「奇跡の音響」と称される小ホールで、贅沢なひとときを。一流アーティストによる珠玉のコンサート・シリーズをお楽しみください。

第4回 **ロン・カーター** ～キング・オブ・ジャズ・ベーシスト～

12月12日(水) 19:00

出演 RON CARTER with Strings 曲目 当日発表
 featuring HAJIME MIZOGUCHI
 ベース:ロン・カーター
 チェロ:溝口肇 他

ロン・カーター
©Fortuna Sung

溝口肇

第5回 **有田正広 & 上原彩子** ～バロックからモダンへ～

2019年1月26日(土) 15:00

出演 フルト:有田正広 曲目 モーツァルト:フルートとピアノのためのソナタ ト長調 K.379
 フォルテピアノ/ピアノ:上原彩子 (フルート&フォルテピアノ)
 モーツァルト:ピアノ・ソナタ ハ長調 K.330(フォルテピアノ・ソロ)
 モーツァルト:アンダンテ ハ長調 K.315(フルート&フォルテピアノ)
 C.P.E. バッハ:無伴奏フルートのためのソナタ イ短調 Wq.132(フルート・ソロ)
 ブラームス:ピアノのための6つの小品 op.118 より 1, 2, 3(ピアノ・ソロ)
 ライネッケ:フルート・ソナタ「ウンディーネ」 op.167(フルート&ピアノ)

有田正広
©Hikaru, ☆上原彩子
©K.Miura

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席2,500円 25歳以下1,000円 [第4回:予定枚数終了、第5回:A・B席売切]

上野 de クラシック

小ホール

東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサートをお楽しみください。

Vol. 22 12月11日(火) 11:00~12:00 ★

出演 カウンターテナー:村松稔之 *第13回声楽部門第3位
 ピアノ:圓谷俊貴
 曲目 ゴメツ:アヴェ・マリア
 ロッシーニ:オペラ『タンクレーディ』より
 「この胸の高鳴りに」他



村松稔之

Vol. 25 2019年2月20日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ヴァイオリン:荒井里桜
 *第15回弦楽部門第1位及び聴衆賞
 ピアノ:日下知奈 *第3回ピアノ部門第3位
 曲目 R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18
 ヴィエニャフスキ:華麗なるボロネーズ第2番
 イ長調 op.21 他



荒井里桜

Vol. 23 2019年1月31日(木) 11:00~12:00 ★

出演 クラリネット:アレクサンドロ・ベヴェラリ
 *第15回木管部門第1位
 ピアノ:石井美由紀
 曲目 ドビュッシー:クラリネットのための第1狂詩曲
 フランセ:主題と変奏 他



アレクサンドロ・ベヴェラリ

Vol. 26 2019年3月13日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ピアノ:ノ・ヒソン *第15回ピアノ部門第1位及び聴衆賞
 曲目 シューマン:クライスレリアーナ op.16
 スクリャービン:ソナタ第2番嬰ト短調 op.19
 「幻想ソナタ」他



ノ・ヒソン

Vol. 24 2019年2月2日(土) 14:00~16:00 (休職舎) ★★★

出演 クラリネット:コハーン・イシュトヴァーン
 *第11回木管部門第1位及び聴衆賞
 ヴァイオリン:石亀協子 *第3回弦楽部門第3位
 ヴァイオリン:迫田 圭
 ヴィオラ:鈴木大樹 *第9回弦楽部門第3位
 チェロ:ピーティ 田代 櫻
 コントラバス:木村将之
 ピアノ:高橋ドレミ
 曲目 ガーシュウィン:ラブソディ・イン・ブルー(コハーン編)
 ブラームス:ハンガリー舞曲 組曲(コハーン編) 他

コハーン・
イシュトヴァーン

速報 2019年4月~6月ラインアップ

Vol.27 4月17日(水) 11:00~12:00 ● /クラリネット:ヘルバシオ・
タラゴナ・ヴァリ

Vol.28 5月8日(水) 11:00~12:00 ● /ソプラノ:種谷典子

Vol.29 5月24日(金) 19:00~20:00 ●●/ピアノ:山田剛史

Vol.30 6月5日(水) 11:00~12:00 ●●/トロンボーン:府川雪野、上田智美
辻 姫子、星野舞子

料金 ★自由500円 ★★★自由1,500円

●自由540円 ●●自由1,080円

[Vol.22:予定枚数終了、Vol.23~26:販売中

Vol.27~30:2019年1月3日(木) 発売]

ティータムコンサート

大ホールホワイエ

大ホールホワイエで東京都交響楽団メンバーによる約40分のコンサートをお楽しみください。

2019年1月17日(木) / 3月7日(木) 13:00~13:40

※出演者・曲目は決まり次第お知らせします。



料金 入場無料

舞台芸術創造事業

たいらじょう × 宮田大アンサンブル「SALOME / サロメ」

小ホール

リサイタル・ホールである小ホールの空間を活かした実験的、前衛的な舞台芸術作品を創造します。

2019年1月19日(土) 15:00・20日(日) 15:00

脚本・演出・美術・人形操演 たいらじょう

音楽監督・チェロ 宮田大

演奏 ハープ:山崎祐介

コントラバス:谷口拓史

オーボエ:若山健太

曲目 R.シュトラウス:オペラ「サロメ」より「7つのヴェールの踊り」

ショスタコーヴィチ:ピアノ三重奏曲第2番 第4楽章より

リムスキー=コルサコフ:シェヘラザード 第3楽章より

シベリウス:交響詩「フィンランディア」

他、様々な作曲家の作品から選曲

たいらじょう
©Daisuke Omori宮田大
©Daisuke Omori

料金 S席5,800円 A席3,800円 B席2,000円 ※各種割引あり[A・B席売切]

創遊・楽落らいぶ —音楽家と落語家のコラボレーション—

小ホール

音楽と落語を楽しめるお得なコンサート。落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

★ Vol.45 12月14日(金) 11:00~12:00

出演 落語:春風亭昇太

ヴァイオリン:大和加奈

チェロ:清水詩織

ピアノ:山本佳澄

作曲 野々村昌樹

内容 第1部:ミニコンサート

第2部:落語と音楽のコラボレーション「二番煎じ」



春風亭昇太

大和加奈
©堀田カヲ清水詩織
©堀田カヲ

山本佳澄



野々村昌樹

★ Vol.46 2019年2月22日(金) 19:00~20:30

出演 落語:桂竹丸

太神楽曲芸:鏡味千代

クラリネット:花岡詠二

バンジョー:青木 研

ヴァイブラフォン:武田 将

ベース:加藤 人

内容 第1部:スイング&ディキシーランド・ジャズ・コンサート

第2部:落語と音楽のコラボレーション(イラスト&英語字幕付)「狸札」
東京文化会館初!外国人向け落語システムを使用

桂竹丸



鏡味千代



花岡詠二

料金 ★自由500円 ★★自由1,000円 [Vol.45:予定枚数終了、Vol.46:販売中]

Workshop Workshop! 東京ネットワーク計画

3館連携若手アーティスト支援 アフタヌーン・コンサート MPT

小ホール

2019年2月15日(金) 15:00

出演 [トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール]

マルシェ弦楽四重奏団

[サントリーホール 室内楽アカデミー]

トリオ デルアルテ[ピアノ三重奏]

[サントリーホール オペラアカデミー]

メゾソプラノ:細井暁子 バリトン:石井基幾 ピアノ:古藤田みゆき(助演)

[東京文化会館]

フルート:梶川真歩 *第11回東京音楽コンクール木管部門第3位

オーボエ:吉村結実 *第9回東京音楽コンクール木管部門第3位

ピアノ:稲生亜沙紀 *第9回東京音楽コンクールピアノ部門第3位



梶川真歩



吉村結実

稲生亜沙紀
©Taira Tairadate

料金 自由1,000円

Workshop Workshop! 2020 on stage & legacy

障害のある方とご家族のための はじめましてクラシック~弦楽四重奏~ MPT

小ホール

2019年3月10日(日) 13:00~14:00

出演 野口綾子(東京文化会館ワークショップ・リーダー) ヴァイオリン:吉江美桜 *第12回東京音楽コンクール弦楽部門第3位 他

定員 500名(事前申込制)

料金 入場無料 ※詳細は後日ホームページにて発表



バックステージツアー

普段目にするのできない舞台袖や楽屋の見学、アーティストが残した貴重なサインなど、見どころいっぱいのツアーです。

2019年3月6日(水) 14:30/19:00

※階段の昇降(5階まで)がございます。あらかじめご了承ください。

料金 参加料500円 [12月22日(土) 発売]



Workshop Workshop! ~国際連携企画~ MPT

~0歳から大人まで~見つけよう、音楽で広がる新しい世界
ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」等と連携し、様々なワークショップを開催します。



咲かせよう! 音楽の花
©Mino Inoue



○△□ランドへようこそ!



ミーゴのまほう



タネまき、タネまき、大きくなあれ!
©ヒダキモコ



One Day コーラス
©Mino Inoue



クラシックであそぼう
©Mino Inoue

ミュージック・ワークショップ・フェスタ〈冬〉

東京文化会館

調布市グリーンホール

調布市文化会館たづくり

12月1日(土)~9日(日)

12月1日(土)

「One Day コーラス(スペシャル)」 15:00(小学生~大人)

12月2日(日)

「なぜなぜルーレット」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

12月3日(月)

「おとぎの国へLet's go!」 10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月)

12月4日(火)

「コオロギの大冒険」 10:30(19~35か月)/12:00(6~18か月)

12月6日(木)

「咲かせよう! 音楽の花」 10:30(19~35か月)/12:00(3~4歳)

東京文化会館オリジナル・ワークショップA(新制作) 10:00(19~35か月)

「○△□ランドへようこそ!」

東京文化会館オリジナル・ワークショップB(新制作) 11:30(6~18か月)

「ミーゴのまほう」

「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」 12:00(3~4歳)/14:30(5~6歳 ※未就学児)

12月6日(木)

「One Day コーラス」 15:00(小学生~大人)

12月7日(金)

「ライオン・ビート」 10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月)

「チーズを探せ! くいしんぼうネズミ!」 11:00(19~35か月)/12:30(3~4歳)

「はじめましてクラシック~弦楽四重奏~」 11:00(6か月~3歳)

12月8日(土)

「めざせ! おんがく忍者!」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

「ミュージック・クロック」 14:30(小学生~大人)

12月9日(日)

「とびだせ! おんがくたんけん隊」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

「クラシックであそぼう!」 15:00(小学生~大人)

料金 参加料500円

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

2019年2月3日(日)

東京文化会館 小ホール

「はじめましてクラシック~ヴァイオリン&チェロ & ピアノ~」

13:00(6か月~6歳 ※未就学児 と保護者およびその家族)

「One Day セッション」 15:00(小学生~大人) ※65歳以上無料招待

料金 参加料500円

2019年3月2日(土)

東京文化会館 リハーサル室

「あけてみよう! 海のふしぎな宝箱」 10:30(3~4歳)

12:00(5~6歳 ※未就学児)

14:30(聴覚障害を持つ3~6歳 ※未就学児)

※簡単な手話付き

MPT What's "Music Program TOKYO"?

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。



TICKET

TS	東京文化会館 チケットサービス	03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/tickets/
都響	都響ガイド	0570-056-057 http://www.tms.or.jp/
PIA	チケットぴあ	0570-02-9999 http://t.pia.jp/
e+	イープラス	http://eplus.jp/t-bunka/
チケット	ローソンチケット	0570-000-407 http://l-tike.com/

※公演により取扱のないプレイガイドもございます。※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください(一部のコンサート/ワークショップを除く)。※料金は税込みです。

お問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111(代表)
www.t-bunka.jp Twitter@tbunka_official

日本舞踊家、花柳壽應さんに聞く 幻の『オルフェ』新演出 —— 黛敏郎さんの思い出

ききて・構成／山野雄大(音楽評論家)

私と黛敏郎さんの出会いは、昭和30年代に遡ります。『宇曾利』という長篇詩に黛さんが作曲をされた、それに私が振り付けて踊ったのが最初です(1959年初演)。その頃の黛さんは團伊玖磨先生、芥川也寸志先生と一緒に〈三人の会〉を結成されて活躍され、現代音楽界のトップでいらっしゃった。お若かったけれど既に大家です。

その後、黛さんが司会をされていたテレビ番組『題名のない音楽会』(1964年放送開始)にご依頼いただいて出演し、黛さんと伝統芸能についてトークしていますが、ご一緒したいちばん大きな仕事はモーリス・ベジャールさんの振付に黛さんが音楽を書かれたバレエ『ザ・カブキ』(1986年初演)ですね。

若い頃からの友人だった佐々木忠次(東京バレエ団総監督)から「ベジャールが忠臣蔵をバレエ化して『ザ・カブキ』という作品を創るのだが、アドヴァイザーとしてついてくれないか」という依頼がありました。願ってもないこととお引き受けしたら、その作曲が黛さんだったのです。

黛さんも稽古場にずっと顔を出されていました。ちょっと気むずかしく、寡黙でシャイな方でしたが、ご自分が必要とされるときは非常に饒舌。黛さんとベジャールさんはフランス語で喋られるので、私はその会話の中に入っていくことができませんでしたが、二人はずっと議論していましたね。

ベジャールさんは、いろんなことをその場で思いつかれたんです。歌舞伎のことを何でもよく知っていらっしゃるの、急に「『娘道成寺』あの場面を踊って見せてくれ」と仰って、私も三味線の音を口で歌いながら踊ってみる。すると横で



1982年10月18日 東京文化会館 黛敏郎作曲 オペラ「金閣寺」日本初演 写真/木之下 晃

黛さんがそれを五線譜に採譜して、すぐにピアノで弾くんです。ところが、邦楽をピアノでいきなり弾くのも無理があってポツになり……と、そんなことを何度も繰り返してやりました。ずいぶん時間がかかりましたが、黛さんもよくあれだけのものをお創りになったし、あれは東京バレエ団の宝だと思います。

そのずいぶん前でしたが、三島由紀夫さんから電話があって、「面白い踊りがあるので黛さんも誘うから行かないか」と言われて、三人で土方巽の舞踏を観たことがあります。その帰り、帝国ホテルかどこかで喋っているときに、三島さんがコクトー作品をもとに書かれた舞踏の台本『オルフェ』の再演という話になりました。三島さんはこれを私の振付で上演したい、作曲はどうしても黛さんで、とこだわっていらっしゃる。黛さんも

非常に乗ってらしたんですが、皆さん忙しくて会う機会がなくなっているうちに、三島さんが亡くなってしまった。

三島さんが亡くなる1週間ほど前、あるパーティーでお会いしたら、そこで「まだ『オルフェ』を演らないのか」と言われました。「早く演ってくれないと俺は死んじゃうから」なんて仰ってたんですが、そのとき既に覚悟されていたのでしょうか。

私も黛さんの曲で踊りを創ってみたい、と長らく考えていました。そこで、東京文化会館で『日本舞踊×オーケストラ Vol.2』公演(2014年12月)を開催したときオーケストラのための『呪』と『BUGAKU(舞楽)』第2部の2曲を用いて、源氏物語を主題にした『葵の上』という作品を黛さんへの追悼として演らせていただいたのです。



大ホール

3 **木**
15:00


**東京文化会館《響の森》Vol.43
ニューイヤーコンサート2019** 主催公演 P9 参照

指揮 川瀬賢太郎
出演 須川展也(Sax) 管弦楽 東京都交響楽団
曲目 チャイコフスキー:交響曲第4番 他
料金 S6,200 A4,100 B2,100
問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111

5 **土**
6 **日**
15:00

プラハ国立劇場オペラ『フィガロの結婚』

演目 オペラ『フィガロの結婚』
作曲 モーツァルト
指揮 エンリコ・ドヴィコ
演出 マグダレーナ・シュヴェツォヴァー
出演 伯爵夫人:エヴァ・メイ
管弦楽 プラハ国立劇場管弦楽団
合唱 プラハ国立劇場合唱団
料金 S21,000 A17,000 B14,000
C11,000 D8,000
問合せ 楽天チケット/コンサート・ドアーズ 03-6628-5416



12 **土**
14:00
18:30

谷桃子バレエ団 新春公演『ラ・バヤデール』全幕

演目 バレエ『ラ・バヤデール』
作曲 レオン・ミンクス
出演 佐藤麻利香 三木雄馬 今井智也 永橋あゆみ
料金 S12,000 A10,000 B8,000 C6,000 D4,000 E3,000
問合せ 谷桃子バレエ団公演制作部 03-5726-9990

13 **日**
14:00

14 **月・祝**
10:00

東京都高等学校文化祭 音楽部門中央大会

出演 東京都高等学校文化連盟加盟校 各地区代表
曲目 各地区団体による、合唱・管弦楽・吹奏楽
料金 入場無料
問合せ 都立青山高等学校内 音楽部門事務局 03-3401-7801(担当 桑野)

15 **火**
19:00

東京都交響楽団 第872回 定期演奏会 Aシリーズ

指揮 大野和士
出演 イアン・ボストリッジ(T)*
曲目 マラー:『少年の不思議な角笛』より*「ラインの伝説」
「魚に説教するパドヴァのアントニウス」
「死んだ鼓手」 「少年鼓手」
「美しいトランペットの鳴り渡るところ」
プロコフィエフ:交響曲第6番 他
料金 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200
問合せ 都響ガイド 0570-056-057

16 **水**
14:00

ウィンナー・ワルツ・オーケストラ~宮殿祝賀コンサート~

指揮 サンドロ・クトゥレーロ
出演 ウィンナー・ワルツ・オーケストラ
曲目 J.シュトラウス2世:美しく青きドナウ 他
料金 指定6,500 問合せ 光藍社 050-3776-6184



17 **木**
13:00
19:00

ティータムコンサート 主催公演 P10 参照

出演 東京都交響楽団メンバー
料金 無料 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111

都民劇場音楽サークル第660回定期公演 プラハ交響楽団

指揮 ピエタリ・インキネン
出演 樫本大進(Vn)
曲目 ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」 他
料金 S16,000 A13,000 B10,000 C8,000
問合せ 都民劇場 03-3572-4311

ピエタリ・インキネン © Takayuki Yoshida
樫本大進 © Daisuke Akita

18 **金**
19:00

70周年記念 日本のうたごえ祭典

出演 池辺晋一郎 井上 鑑 北川 翔(バラライカ) 大田智美(Ac)
Women of the World 日本のうたごえ合唱団
東京少年少女合唱隊
曲目 混声合唱組曲『こわしてはいけない~無言館をうたう』 他
料金 S6,000 A5,000 B3,000
問合せ 日本のうたごえ実行委員会 03-3200-4977

25 **金**
18:30
26 **土**
27 **日**
14:00

**2019都民芸術フェスティバル参加公演
藤原歌劇団公演 オペラ『ラ・トラヴィアータ』**

演目 オペラ『ラ・トラヴィアータ』
作曲 ヴェルディ
指揮 佐藤正浩
演出 粟國 淳

(25日)	(26日)	(27日)
ヴィオレッタ: 砂川涼子	伊藤 晴	光岡暁恵
アルフレード: 西村 悟	澤崎一了	中井亮一
ジェルモン: 牧野正人	折江忠道	上江隼人
フローラ: 丹呉由利子	高橋未来子	丹呉由利子
ガストン: 松浦 健	真野郁夫	松浦 健
ドゥフォーール: 東原貞彦	泉 良平	東原貞彦
ドビニー: 田島達也	上田誠司	田島達也
グランヴィール: 坂本伸司	清水良一	坂本伸司
アンニーナ: 牧野真由美	鈴木美也子	牧野真由美
ジュゼッペ: 有本康人(全日)		
使者: 相沢 創(全日)		
召使: 市川有一郎(全日)		

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団
合唱 藤原歌劇団合唱部
バレエ 竹内菜那子 渡邊拓朗
料金 S14,800 A12,800 B9,800 C8,800 D6,800 E2,500
問合せ 日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874

29 **火**
18:30

MIN-ON 新春公演 東儀秀樹 雅楽&コンサート
ゲストにチェリスト溝口 肇を迎えて

出演 東儀秀樹(雅楽師) 溝口 肇(Vc)
曲目 越天楽 他
料金 S7,000 A6,500 B6,000 C5,500
問合せ MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999

30 **水**
19:00

シカゴ交響楽団 プログラム A

指揮 リッカルド・ムーティ
曲目 ブ람ス:交響曲第1番、交響曲第2番
料金 S39,000 A34,000 B29,000 C24,000
D19,000 E14,000 F10,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888

31 **木**
19:00

シカゴ交響楽団 ヴェルディ『レクイエム』

指揮 リッカルド・ムーティ
出演 ヴィットリア・イエオ(S)
ダニエラ・バルチェローナ(Ms)
フランチェスコ・メーリ(T)
ディミトリ・ペロセルスキー(Bs)

合唱 東京オペラシンガーズ
曲目 ヴェルディ:レクイエム
料金 S44,000 A39,000 B34,000 C29,000
D24,000 E19,000 F14,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



リッカルド・ムーティ © Todd Rosenberg

小ホール

4 金 19:00	ラ・ルーチェ弦楽八重奏団 Vol.5 出演 大江 馨(Vn) 城戸かれん(Vn) 小林 吉成(Vn) 毛利文香(Vn) 有田朋央(Va) 田原綾子(Va) 伊東 裕(Vc) 笹沼 樹(Vc) 曲目 グリエール:弦楽八重奏曲 他 料金 指定3,000 問合せ AMATI 03-3560-3010
5 土 13:30	Fascination Concertos! 4名の若手気鋭のピアニストの響宴 「2台ピアノ協奏曲の午後」 出演 小林海都(Pf) 務川慧悟(Pf) 黒岩航紀(Pf) 實川 風(Pf) 曲目 プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番 他 料金 指定4,000 問合せ サポート・アーティスト・アソシエーション 050-3695-5678
6 日 14:00 18:00	2019 ズーラシアンプラス ニューイヤーコンサート 出演 ズーラシアンプラス(金管五重奏) 弦うさぎ(弦楽四重奏) 他 曲目 プラス DE 大喜利 他 料金 S3,000 A2,500 ※0歳より入場可 3歳未満膝上無料(要カンガルーチケット) 問合せ スーパーキッズ 042-765-7284
9 水 19:00	松井香奈(Vn)・犬飼新之介(Pf) デュオ・コンサート 曲目 フランク:ヴァイオリン・ソナタ 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 野村 090-4130-3968/紙谷 090-2667-4707
10 木 19:00	第34回 齋藤 行 クラリネット・リサイタル 出演 齋藤 行(Cl) 藤井一興(Pf) 曲目 シューベルト:歌曲集『冬の旅』より「菩提樹」 歌曲集『美しき水車小屋の娘』より 歌曲集『白鳥の歌』より 他 料金 自由4,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
11 金 19:00	ダヴィッド・カンピニオン ピアノ・リサイタル 曲目 ベルク:ピアノ・ソナタ 他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ ダヴィッド アソシエーション(塚原) 046-884-9549
12 土 13:30	天満敦子 無伴奏ヴァイオリン・コンサート 曲目 ポルムベスク:望郷のバラード 他 料金 指定4,700 問合せ 東京音協 03-5774-3030
13 日 14:00	吉岡孝悦 ニューイヤーマリンバコンサート 出演 マリンバデュオウィングス(吉岡孝悦・塩浜玲子) 曲目 展覧会のマリンバ (絵画:八木原由美 陶芸:神まさこ 押花:長島早苗) 他 料金 自由4,000(当日4,500) 問合せ スーパーマリンバプロジェクト 03-5721-0570
15 火 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO80 篠山春菜 ヴァイオリン・リサイタル 出演 篠山春菜(Vn) マシュー・ロー(Pf) 曲目 R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
19 土 20 日 15:00	舞台芸術創造事業 たいらじょう × 宮田大アンサンブル 『SALOME/サロメ』 主催公演 P11 参照
21 月 19:00	ホアキン・アチュカロ ピアノ・リサイタル 曲目 ショパン:24の前奏曲 他 料金 指定5,000 問合せ ヤタベ・ミュージック・アソシエイツ 03-3787-5106
22 火 18:45	日本モーツァルト協会 第605回例会 ～鮮やかに蘇る18世紀の響き～ 出演 アンサンブル・ディアロギ 曲目 モーツァルト:ピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 K.452 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626

23 水 19:00	2019都民芸術フェスティバル参加公演 室内楽シリーズ No.18 「弦楽四重奏の真髄」 出演 前橋汀子(Vn) 久保田 巧(Vn) 川本嘉子(Va) 原田禎夫(Vc) 曲目 ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第8番 他 料金 指定3,000 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
24 木 19:00	藤井菜穂子 フルート・リサイタル 出演 藤井菜穂子(Fl) 横山 歩(Pf) 松本ゆり子(Vc) 曲目 プーランク:フルート・ソナタ 他 料金 自由3,500 問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870
25 金 19:00	中川晃教 コンサート at 東京文化会館 2019 出演 中川晃教 料金 指定7,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960
26 土 15:00	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第5回 主催公演 P10 参照 有田正広(Fl) & 上原彩子(Fp・Pf) ～バロックからモダンへ～
27 日 11:00	おとのぎずな Sing in Messiah 2019 出演 八尋和美(Cond) 三塚直美(S) 小川明子(A) 大島博(T) 田代和久(B) 東京バツハ・カンタータ・アンサンブル 曲目 ヘンデル:『メサイア』全曲 料金 自由5,000 高校生以下3,000 問合せ おとのぎずなメサイア事務局 03-3685-3248
19:00	吉野直子 ハープ・リサイタル 白井圭(Vn)と共に 曲目 サン＝サーンス:幻想曲 op.124 ～ヴァイオリンとハープのための～ 他 料金 自由5,000 学生/障害者手帳をお持ちの方・付添い1名2,500 問合せ able映画製作委員会 03-6809-2008(山村) 090-6149-8111(小川)
28 月 19:00	モルゴア・カルテット(弦楽四重奏) 第47回定期演奏会 曲目 ヴォルフ:弦楽四重奏曲 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
29 火 19:00	クリスチャン・リンドバーク トロンボーン・リサイタル 出演 クリスチャン・リンドバーク(Tb) 白石光隆(Pf) 曲目 リンドバーク:ボンベイ湾のバラクーダ 他 料金 S6,000 A4,500 B3,000 E1,000 (E席は小学生限定 プロアルテムジケのみ取扱い) 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677
30 水 19:00	植田伸子 ピアノ・リサイタル 曲目 シューマン:ピアノ・ソナタ第1番 他 料金 自由3,500 学生2,000 問合せ ミュージック サン 0120-765-727
31 木 11:00	上野 de クラシック Vol.23 主催公演 P10 参照 アレクサンドロ・ベヴェラリ(Cl)
18:30	日本テレマン協会 第258回定期演奏会 出演 延原武春(Cond) テレマン・アンサンブル 曲目 テレマン:トリオ・ソナタ 他 料金 自由3,500(当日4,000) 65歳以上2,000(前売・当日共) 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046

公演情報 (1月)




大ホール

2
土

シカゴ交響楽団 ヴェルディ『レクイエム』

指揮 リッカルド・ムーティ
 出演 ヴィットリア・イエオ(S) ダニエラ・バルチェッローナ(Ms)
 フランチェスコ・メーリ(T) デイミトリ・ペロセルスキー(Bs)
 合唱 東京オペラシンガーズ
 曲目 ヴェルディ:レクイエム
 料金 S44,000 A39,000 B34,000
 C29,000 D24,000
 E19,000 F14,000
 問合せ NBSチケットセンター
 03-3791-8888



リッカルド・ムーティ
© Todd Rosenberg

3
日

シカゴ交響楽団 プログラム B

指揮 リッカルド・ムーティ
 曲目 リムスキー=コルサコフ:交響組曲『シェエラザード』
 チャイコフスキー:交響曲第5番
 料金 S39,000 A34,000 B29,000 C24,000
 D19,000 E14,000 F10,000
 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888

9
土

**2019都民芸術フェスティバル参加公演
日本バレエ協会公演『白鳥の湖』全幕**

18:00 演目 バレエ『白鳥の湖』
 作曲 チャイコフスキー
 10
日
13:30 出演 (9日) (10日昼) (10日夜)
 オデット/オディール:佐久間奈緒 佐々部佳代 木村優里
 ジークフリート王子:厚地康雄 井澤 駿 秋元康臣
 18:00 ロットバルト: ソン・イ 高岸直樹 高比良 洋
 指揮 オレクセイ・バクラン
 料金 SS12,000 S10,000 A8,000 B5,000 C3,000
 問合せ 日本バレエ協会 03-5437-0372

11
月・祝

**第16回東京音楽コンクール
優勝者コンサート** 主催公演 P9 参照

15:00 指揮 角田鋼亮
 出演 関朋岳(Vn) 三村梨紗(Tp)
 ザリナ・アルティエンバエヴァ(S)
 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団
 司会 朝岡 聡
 曲目 バーバー:ヴァイオリン協奏曲
 シューマン:トランペット協奏曲第1番 他
 グノー:オペラ『ロメオとジュリエット』より
 「私は夢に生きたい」
 料金 指定2,000
 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111

12
火

**東京都人材支援事業団公益事業
「coba×May」×東京交響楽団スペシャルコンサート**

19:00 指揮 円光寺雅彦
 出演 Coba (Ac) May J. (Vo)
 管弦楽 東京交響楽団
 曲目 coba:アコーディオン、カホン、オーケストラのための
 森の連鎖による Urbs 他
 料金 無料 都内在住、在勤、在学の方1800名様無料ご招待
 ※申し込み方法等、詳細は下記へお問合せください
 問合せ 「東京都人材支援事業団コンサート」公演窓口
 03-6271-8520(平日10:00~17:00)

14
木

**ららら♪クラシックコンサート Vol.4
華麗なるオペラ特集**

18:30 指揮 松下京介
 出演 森 麻季(S) 砂川涼子(S) 笛田博昭(T)
 宮里直樹(T) ヴィタリ・ユシュマノフ(Br)
 管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団
 司会 高橋克典
 曲目 プッチーニ:オペラ『トゥーランドット』より
 「誰も寝てはならぬ」他
 料金 S9,800 S8,800 A7,800 B6,800
 問合せ テンポプリモ 03-3524-1221

22
金

**2019都民芸術フェスティバル参加公演
東京二期会オペラ劇場『金閣寺』
《フランス国立ラン歌劇場との共同制作》**

18:30

23
土

24
日

14:00

演目 オペラ『金閣寺』(日本語字幕付原語[ドイツ語]上演)
 作曲 黛敏郎
 原作 三島由紀夫
 指揮 マキシム・バスカル
 演出 宮本亜門

出演	(22日/24日)	(23日)
溝口:	宮本益光	与那城 敬
鶴川:	加来 徹	高田智士
柏木:	樋口達哉	山本耕平
父:	星野 淳	小林由樹
母:	腰越満美	林 正子
道宣和尚:	志村文彦	畠山 茂
若い男:	高田正人	高柳 圭
女:	嘉目真木子	富平安希子

管弦楽 東京交響楽団
 合唱 二期会合唱団
 料金 S15,000 A13,500 B10,000 C8,000
 D6,000 E・学生2,000
 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831
 チケットスペース 03-3234-9999



25
月

フォレスト コンサート in 東京文化会館

13:30 出演 フォレスト
 司会 石川牧子
 料金 S6,000 A5,000
 問合せ Zen-A (ゼンエイ) 03-3538-2300(平日11:00~19:00)

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

- ◆営業時間 10:00~19:00(窓口) 10:00~18:00(電話)
03-5685-0650
- ◆TEL 03-5685-0650
- ◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
- ◆休業日 12月/17日(月)・18日(火)・29日(土)・30日(日)
1月/1日(火・祝)・2日(水)・7日(月)・8日(火)
2月/4日(月)・5日(火)
3月/18日(月)・19日(火)

●掲載情報は2018年11月16日現在のものです。
 ●主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。
 また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。
 詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A) / アコーディオン(Ac) / バリトン(Br) / バス(Bs) / バスバリトン(Bs-Br) / バンドネオン(Bn) / カウンターテナー (CT) / コントラバス(Cb) / クラリネット(Cl) / チェンバロ(Cem) / ドラムス(Ds) / エレクトーン(ELC) / ユーフォニアム(Eu) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / フォルテピアノ(Fp) / ギター (Gt) / ヴィオラ・ダ・ガンバ(Vb) / ハーモニウム(Harm) / ハーモニカ(Hmc) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / キーボード(Key) / メゾソプラノ(Ms) / マリンバ(Mar) / オーボエ(Obo) / オルガン(Og) / ピアノ(Pf) / パーカッション(Pc) / ソプラノ(S) / サックス(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Tim) / トランペット(Tp) / テューバ(Tu) / ヴイオラ(Va) / ヴイブラフォン(Vib) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn) / ヴォーカル(Vo) / ソプラノサックス(S-Sax) / アルトサックス(A-Sax) / テナーサックス(T-Sax) / バリトンサックス(Br-Sax) / リコーダー (Rec) / シンセサイザー (Syn) / コーラス(Cho) / 児童合唱(C-Cho) / 女声合唱(F-Cho)



1 金	佐伯周子 ベーレンライター新シューベルト全集に拠る ピアノソロ曲完全全曲演奏会 Vol.25 曲 目 シューベルト:幻想曲「さすらい人」他 料 金 自由3,000 学生1,000 問合せ ピアノミュージックジャパン(高本) 080-5528-3281
2 土	上野 de クラシック Vol.24 クラリネット&ピアノ六重奏 主催公演P10 参照
3 日	Music Program TOKYO 主催公演P12 参照 東京文化会館ミュージック・ワークショップ はじめましてクラシック〜ヴァイオリン & チェロ & ピアノ〜 Music Program TOKYO 主催公演P12 参照 東京文化会館ミュージック・ワークショップ One Day セッション
6 水	ムジカ・ボヘミカ 第34回ピアノ演奏会 ヤン・ホラク教授メモリアル 出 演 森永美穂子(Pf) 幸田裕子(Pf) 松田梨乃(Pf) 大坪由里(Pf) 曲 目 スメタナ:マクベスと魔女 他 料 金 自由3,500 問合せ ムジカ・ボヘミカ 045-822-8740(加藤)
7 木	平沢匡朗 ピアノ・リサイタル ベートーヴェン:後期ピアノ三大ソナタ 曲 目 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第30番・第31番・第32番 料 金 自由3,000(当日3,500) ペア5,000 学生1,500 問合せ アルペンミュージックオフィス 03-5739-1663
8 金	来日30周年記念公演 胡琴リサイタル 許可 <small>シエイクワ</small> 曲 目 モンティ:チャルダッシュ 他 料 金 指定5,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960
9 土	渡邊規久雄 ピアノ・リサイタル ~シベリウスを弾く Vol.5~ 曲 目 シベリウス:フィンランディア(作曲家自身の編曲によるピアノ版) 他 料 金 S5,000 A4,000 A学生3,000 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040
10 日	J.S.バッハ~その音楽と遊び~ 出 演 アンネリース・ファン・グランペーレン(S) 寺神戸 亮(Vn) 若松夏美(Vn) 前田りり子(Fl) 他 曲 目 J.S.バッハ:結婚カンタータ BWV210 他 料 金 自由4,500(当日5,000) ペア券8,000 学生2,000 問合せ 18世紀音楽祭協会 092-741-9541
11 月・祝	びわ湖ホール声楽アンサンブル東京公演 Vol.10 「バロック声楽作品の精華」 出 演 本山秀毅(Cond) 岡本佐紀子(Cem) びわ湖ホール声楽アンサンブル ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 曲 目 J.S.バッハ:カンタータ第70番(解説付) 他 料 金 指定4,000 青少年(25歳未満) 2,500 問合せ びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136
12 火	第24回 上野アミカルトランペットアンサンブル 出 演 東京藝術大学トランペット専攻有志 曲 目 ガーシュウィン(小野寺真編):パリのアメリカ人 料 金 自由1,000(当日1,500) 問合せ 東京藝術大学トランペット専攻代表(大山) 080-1162-8565
13 水	2019都民芸術フェスティバル参加公演 室内楽・シリーズ No.18 「デュオの煌めき」 出 演 岡本侑也(Vc) 阪田知樹(Pf) 曲 目 ブーランク:チェロ・ソナタ 他 料 金 指定3,000 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
14 木	第30回 東京藝術大学 ホルンアンサンブル定期演奏会 出 演 東京藝大ホルンアンサンブル Will Sanders 日高 剛 石山直城 他 曲 目 シューマン:4本のホルンと管弦楽のための コンチェルトシチュウク 料 金 自由1,600(当日1,800) 問合せ 齋藤 080-5510-3110
15 金	Music Program TOKYO 主催公演 P11 参照 東京ネットワーク計画 3館連携若手アーティスト支援 アフタヌーン・コンサート




16 土	第31回 二宮和子 クラリネット・リサイタル 出 演 藤井一興(Pf) 徳永二男(Vn) 川崎和憲(Va) 岩崎 洸(Vc) 他 曲 目 ワインガルトナー:クラリネット五重奏曲 他 料 金 自由5,000 学生4,000 問合せ インターミュージックトーキョウ 03-3475-6870
17 日	クインテット・アッシュ(木管五重奏団) 第3回演奏会 曲 目 ニールセン:木管五重奏曲 他 料 金 自由3,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
18 月	第26回東京藝術大学サクソフォン専攻生による演奏会 出 演 田中奏一朗(Sax) 戸村愛美(Sax) 嵐田紀子(Sax) 柳下柚子(Sax) 他 料 金 自由1,200(当日1,500) 問合せ 東京藝術大学サクソフォン専攻生 090-9224-2855(担当者携帯)
19 火	日本モーツァルト協会 第606回例会 ~シュヴェンケ編グラン・パルティータ~ 出 演 渡辺克也(Ob) 漆原朝子(Vn) 松実健太(Va) 向山佳絵子(Vc) 他 曲 目 モーツァルト(シュヴェンケ編):グラン・パルティータ K.361 他 料 金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626
20 水	上野 de クラシック Vol.25 主催公演P10 参照 荒井里桜(Vn) 安田正昭 ピアノ・リサイタル 曲 目 ショパン:24の前奏曲 他 料 金 自由3,500 問合せ 銀河企画 0422-52-0429
21 木	黒川 侑 ヴァイオリンプロジェクト「魂」 <small>spirit</small> 出 演 黒川 侑(Vn) 青柳 晋(Pf) 曲 目 ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第9番 他 料 金 自由4,000 問合せ 日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545
22 金	創遊・楽落 “夜”らいぶ Vol.46 主催公演P11 参照 -音楽家と落語家のコラボレーション-
23 土	東京ウィメンズ・コーラル・ソサエティ 作曲家個展シリーズ Vol.I「萩原英彦」 出 演 岸 信介(Cond) 法嶋晶子(Pf) 東京ウィメンズ・コーラル・ソサエティ 曲 目 萩原英彦:『十五の小品集』より、『光る砂漠』他 料 金 自由2,500 問合せ 福嶋 090-2492-5614
24 日	小川剛一郎 チェロ・リサイタル 出 演 小川剛一郎(Vc) 村上弦一郎(Pf) 曲 目 ベートーヴェン:チェロ・ソナタ第1番 他 料 金 自由4,000(当日5,000) 高校生以下2,000 問合せ ルイムジーク 044-865-2702
25 月	東京ミニオペラカンパニー Vol.2『雪女の恋~二幕~』 原作・脚本・詞 佐野語郎 作 曲 鳥井俊之 演 出 十川 稔 出 演 佐藤宏充(Cond) 宮部小牧(S) 加賀ひとみ(Ms) 布施雅也(T) 藪内俊弥(Br) 東京ミニオペラカンパニー合唱団 料 金 A6,000 B4,000 *学生3,000 (*二期会チケットセンター電話のみの取扱い) 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831
26 火	第8回スマイル合唱団の音楽祭 出 演 安田祥子 スマイル合唱団員 曲 目 童謡、唱歌、ラジオ歌謡など 料 金 無料 問合せ 合唱団支援事務局 03-6304-0161
27 水	小木曾美津子 ピアノ・リサイタル 曲 目 ショパン:24の前奏曲 料 金 自由3,500 問合せ 森下企画 048-641-9957
28 木	「奇想の系譜展 江戸絵画ミラクルワールド」関連音楽会(仮称) 出 演 小川典子(Pf) 東京都交響楽団メンバー 料 金 無料[展覧会チケット(半券可)提示により整理券配布] 問合せ 東京都美術館 音楽会担当 03-3823-6921
19:00	アンサンブル コルディエ 定期演奏会 Vol.48 “室内楽の輝き” 出 演 野口千代光(Vn) 長谷部雅子(Vn) 羽川真介(Vc) 安藤裕子(Va) 他 曲 目 J.S.バッハ:小フーガ短調 他 料 金 指定3,500 問合せ アンサンブル コルディエ 03-3851-7150

公演情報 (2月)



大ホール

2 土	NBAバレエ団『白鳥の湖』
18:00	演目 バレエ『白鳥の湖』 作曲 チャイコフスキー 指揮 富田美里 管弦楽 ロイヤルチェンバーオーケストラ 料金 SS12,000 S10,000 A8,000 B5,000 Z2,000 問合せ NBAバレエ団 04-2937-4931
3 日	大山開山1300年祭 特別公演 天台聲明と天王寺舞楽
15:00	出演 齊川文泰 天王寺楽所 ※都合により変更となる場合がございます。 料金 6,000 問合せ 宗教法人大山寺 聲明コンサート実行委員会 0859-52-2158
5 火	東京文化会館バックステージツアー 主催公演 P12参照
14:30 19:00	対象 中学生以上/各回60名限定 ※階段の昇降(5階まで)がございます。あらかじめご了承ください。 参加料 500(保険料含む) 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111
7 木	ティータムコンサート 主催公演 P10参照
13:00	出演 東京都交響楽団メンバー 料金 無料 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111
10 日	松山バレエ団『ジゼル』
15:00	演目 バレエ『ジゼル』 作曲 アダン 出演 森下洋子 刑部星矢 指揮 河合尚市 管弦楽 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団 料金 GS18,000 S13,000 A10,000 B8,000 C6,000 D4,000 問合せ 松山バレエ団公演事務局 03-3408-7939(10:00~18:00)
11 月	ベンジャミン・ペイルマン ヴァイオリン・コンサート 素晴らしい音楽をがんと共に歩む人たちと支援してくださる方々に
18:45	出演 [第1部] 基調講演 秋元正子「マギーズ東京を語る」 [第2部] ベンジャミン・ペイルマン(Vn) 江口 玲 (Pf) 曲目 マスネ:エレジー ※東日本大震災被災者への鎮魂曲として ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第5番「春」他 料金 S10,000 S7,000 B3,000 C2,000(B・C自由席) 問合せ マギーズ東京チャリティーコンサート 実行委員会 03-6261-7665
	 ベンジャミン・ペイルマン © Giorgia Bertazzi
15 金	2019都民芸術フェスティバル参加公演 東京バレエ団『海賊』
19:00	演目 バレエ『海賊』 復元振付 アンナ・マリヤ・ホームズ (マリウス・ブティバ、コンスタンチン・セルゲイエフに基づく) 出演 (15日・17日) (16日) メドレー: 上野水香 沖香菜子 コントラッド: 柄本 弾 秋元康臣 アリ: 宮川新大 池本祥真 ギュルナーラ: 川島麻実子 伝田陽美 管弦楽 東京ニューシティ管弦楽団 料金 S11,000 S9,000 B7,000 C5,000 D4,000 E3,000 都フェシート2,000 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888
16 土	
17 日	
14:00	 © Shoko Matsuhashi
20 水	都民劇場音楽サークル 第661回定期公演 ベルリン放送交響楽団
19:00	指揮 ウラディーミル・ユロフスキー 出演 レイフ・オヴェ・アンスネス(Pf) 曲目 マラー:交響曲第1番「巨人」他 料金 S17,000 A14,000 B11,000 C8,500 問合せ 都民劇場 03-3572-4311

21 木・祝	都民交響楽団第127回定期演奏会
14:00	指揮 末廣 誠 合唱 ソニー・フィルハーモニック合唱団 曲目 プラームス:ドイツ・レクイエム 他 料金 無料(往復はがき申込・抽選制) 〒100-8696 日本郵便株式会社銀座郵便局 JPタワー内分室 郵便私書箱2075号 「都民交響楽団第127回 TB係」 ※返信面に住所・氏名の記入要 ※平成31年2月20日(水)必着 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※車椅子御利用の方は、そのむねを赤でご記入ください。 問合せ 都民交響楽団(根岸)080-3247-2869
	 末廣 誠
24 日	小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXVII『カルメン』
15:00	演目 オペラ『カルメン』 作曲 ビゼー 音楽監督 小澤征爾 指揮 クリスティアン・アルミンク 小澤征爾 演出 ディヴィッド・ニース 出演 カルメン:サンドラ・ピクス・エディ ドン・ホセ:チャド・シェルトン 料金 S25,000 A21,000 B17,000 C13,000 D8,000 問合せ 小澤征爾音楽塾 東京・よこすか事務局 0570-084-735
	 © Michiharu Okubo
25 月	警視庁音楽隊グランドコンサート2019
19:00	出演 警視庁音楽隊 警視庁音楽隊カラーガード"MEC" 曲目 ラヴェル:ラ・ヴァルス A.メンケン H.アッシュマン:美女と野獣 他 料金 無料 要座席指定券 ※往復はがきにて申込(12/20受付開始)応募多数の場合は抽選 問合せ 警視庁音楽隊 03-3581-4321
	
26 火	東京都交響楽団 第874回 定期演奏会 Aシリーズ
19:00	指揮 エリアフ・インバル 出演 ガブリエル・リブキン(Vc)* 曲目 プラームス:悲劇的序曲 プロッホ:ヘブライ狂詩曲「シェロモ」* ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200 問合せ 都響ガイド 0570-056-057
28 木	東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2019— イタリア・オペラ・アカデミー in東京 vol.1 リッカルド・ムーティによる『リゴレット』作品解説
19:00	出演 リッカルド・ムーティ 他 料金 2,500 問合せ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497
31 日	東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2019— 「オーケストラの日」
15:00	指揮 大友直人 出演 竹澤恭子(Vn) 管弦楽 オーケストラの日祝祭管弦楽団 (首都圏の全プロ・オーケストラより集まるこの日だけの特別なオーケストラ) 料金 S3,000 Sペア5,000 Sジュニア券(小学~高校生)1,000 A2,000 B1,000 問合せ 日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

小ホール

1 ●金 18:30	神田将(ELC) リサイタル 2019 響像Ⅲ 曲目 ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界」より 第2・4楽章 料金 指定5,000 問合せ Ro-onチケット 047-365-9960
2 ●土 14:00	木野雅之(Vn) & 木野真美(Pf) デュオ・コンサート 曲目 サン＝サーンス:ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 料金 自由4,000 学生2,500 問合せ コンサート・プランニング 03-5411-1090
3 ●日 12:30	第42回 職員合唱祭 出演 東京都・23特別区の職場合唱サークル 料金 無料 問合せ 東京都職員文化会合唱部 大原 03-3387-5094(職場:第三建設事務所)
4 ●月 19:00	2019都民芸術フェスティバル参加公演 室内楽シリーズ No.18 「深遠なるトリオの調べ」 出演 萩原麻未(Pf) 梁美沙(Vn) 堤剛(Vc) 曲目 ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲第4番 他 料金 指定3,000 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
5 ●火 19:00	近藤伸子 ピアノ・リサイタル ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全曲演奏会Ⅰ 出演 近藤伸子(Pf) 佐藤まどか(Vn) 藤森亮一(Vc) 曲目 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第29番「ハンマクラヴィア」他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755
6 ●水 14:00	伝説のトリオ「ハーモニカ・ライナーズ」 出演 町田明夫(Chromatic hmc) 田邊肇光(Code hmc) 新井隆司(Bs,hmc) 曲目 黒い花びら 他 料金 指定4,000 問合せ MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999
9 ●土 16:00	舞台芸術創造事業 日本・ハンガリー国交樹立150周年記念 くちづけ～現代音楽と能～ 主催公演 P4・5 参照
10 ●日 13:00	Music Program TOKYO 2020 on stage & legacy 主催公演 P11 参照 障害のある方とご家族のための はじめましてクラシック～弦楽四重奏～
11 ●月 19:00	前田健治 ピアノ・リサイタル 曲目 ショパン:バラード(全4曲) 他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ インターミュージズ・トーキョウ 03-3475-6870
12 ●火 19:00	川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル ～近代スペイン音楽の幕開け～ 曲目 アルベニス:ラ・ベガ 他 料金 自由3,000 問合せ サポート・アーティスト・アソシエーション 050-3695-5678
13 ●水 11:00	上野 de クラシック Vol.26 ノ・ヒソン(Pf) 主催公演 P10 参照
18:45	日本モーツァルト協会 第607回例会 ～大司教のターフェルムジーク～ 出演 濱地 宗(Hr) 荒木奏美(Ob) 長 哲也(Fg) 他 曲目 モーツァルト:ディヴェルティメント へ長調 K.213 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会03-5467-0626
14 ●木 19:00	ヴォクスマーナ 第41回定期演奏会 出演 西川竜太(Cond) 曲目 星谷文生:委嘱新作 他 料金 自由3,000(当日3,500) 大学生1,500 高校生以下1,000 問合せ ヴォクスマーナ事務局 080-6610-2118
25 ●月 19:00	古典音楽協会 第158回 定期演奏会 出演 角道 徹(Vn) 新谷絵美(Vn) 石橋敦子(Vn) 東 義直(Va) 他 曲目 J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲第3番 他 料金 指定4,000 自由3,500 問合せ コンサートプロジェクト北星 0422-26-5203

東京・春・音楽祭 -東京のオペラの森2019-

15 ●金 19:00	オープニング・コンサート～N響メンバーによる室内楽 出演 篠崎史紀(Vn) 白井 篤(Vn) 中村翔太郎(Va) 桑田 歩(Vc) 本間達朗(Cb) 山口綾規(Harm) 入江一雄(Pf) 曲目 クライスラー:愛の喜び、愛の悲しみ 他 料金 S5,200 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
16 ●土 14:00	にほんのうたⅨ～東京オペラシンガーズ 出演 東京オペラシンガーズ(Cho) 宮松重紀(Cond) 寺嶋陸也(Pf) 曲目 みかんの花咲く丘、知床旅情、村祭、虹と雪のバラード 他 料金 指定3,600
19:00	都響メンバーによる室内楽 出演 矢部達哉(Vn) 双紙正哉(Vn) 村田恵子(Va) 清水詩織(Vc) 森山涼介(Vc) 小池郁江(Fl) 三界秀実(Cl) 曲目 モーツァルト:フルート四重奏曲第1番 他 料金 S5,200 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
17 ●日 15:00	コハーン・イシュトヴァーンと仲間たち (日本・ハンガリー国交樹立150周年記念) 出演 コハーン・イシュトヴァーン(Cl) 金子三勇士(Pf) シャルクジ・バンド 曲目 ブラームス:クラリネット・ソナタ第1番 他 料金 S5,200 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
21 ●木・祝 15:00	東京春祭チェンバー・オーケストラ 出演 ハンスイェルク・シェレンベルガー(Ob) グスターボ・ヌニェス(Fg) 堀 正文(Vn) 佐々木 亮(Va) 辻本 玲(Vc) 吉田 秀(Cb) 他 曲目 シューベルト(マラー編):弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」他 料金 S6,700 A5,200 U-25(25歳以下)1,500
22 ●金 19:00	紀尾井ホール室内管弦楽団 with リチャード・エガー 出演 リチャード・エガー(Cond) ボヤン・チチッチ(Vn) 曲目 ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集『四季』他 料金 S7,700 A6,200 U-25(25歳以下)1,500
23 ●土 18:00	リチャード・エガー チェンバロ・リサイタル 曲目 J.S. バッハ:パルティータ第1番 他 料金 S5,700 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
24 ●日 15:00	カレファックス・リード・クインテット 曲目 ヤナーチェク(ウェスリー編):主題と変奏「ズデンカ変奏曲」他 料金 S5,700 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
26 ●火 19:00	名手たちによる室内楽の極 出演 長原幸太(Vn) 鈴木康浩(Va) 上森祥平(Vc) 津田裕也(Pf) 曲目 R.シュトラウス:ピアノ四重奏曲 他 料金 S4,600 A3,100 U-25(25歳以下)1,500
27 ●水 19:00	ベルリン・フィルのメンバーによる室内楽 出演 ノア・ベンディックス=バルクリー(Vn) 他 曲目 ブラームス:ピアノ四重奏曲第1番 他 料金 S6,700 A5,200 U-25(25歳以下)1,500
28 ●木 19:00	東京春祭 歌曲シリーズ Vol.25 プリン・ターフェル 出演 プリン・ターフェル(Bs-Br) ナターリア・カチュコヴァ(Pf) 料金 S12,800 A10,800 U-25(25歳以下)2,100
29 ●金 19:00	アミハイ・グロス ヴィオラ・リサイタル 出演 アミハイ・グロス(Va) オハッド・ベン=アリ(Pf) 曲目 ブラームス:ヴィオラ・ソナタ第1番 他 料金 S5,700 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
30 ●土 11:00	東京春祭 for Kids 音楽物語《ぞうのババール》～作曲家編 出演 別所哲也(語り) 三浦友理枝(Pf) 曲目 プーランク:音楽物語《ぞうのババール》他 料金 自由2,600 子ども(3歳以上高校生以下)1,500
18:00	福川伸陽 & Friends 出演 福川伸陽(Hr) 水谷 晃(Vn) 佐々木 亮(Va) 中川賢一(Pf) 他 曲目 藤倉 大:ホルン協奏曲第2番(室内オーケストラ版)[世界初演] 他 料金 S5,200 A4,100 U-25(25歳以下)1,500
31 ●日 19:00	「オーケストラの日」 首都圏12のオーケストラから選ばれた演奏家たちが集まってイベントを開催いたします。(大ホールと合同開催)
問合せ	東京・春・音楽祭実行委員会 03-5205-6497 ※31日のみ日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心に、民族音楽、日本の伝統音楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。コンサートの前後等に、ぜひお立ち寄りください。

※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご来室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。



所蔵資料のご紹介

冬の季節の凜と澄んだ空気に、管楽器の音色はよく似合い、日々の寒さにもそっと彩りを添えてくれます。その響きには品格や華やかさはもちろん、同時に親しみやすさと温かさもあり、聴いていると外の寒さをしばし忘れられるかもしれません。管楽器の音の温かさに耳を傾けるひとはいかがでしょうか。

LP



LP

このLPは、「ウィンナ・ホルン」という、今より少し古い時代のホルンの音色が全曲を通して楽しめます。演奏が難しいながらも深く豊かな響きが魅力で、その音色の良さから世界のオーケストラの中でもウィーン・フィルだけは今もこの楽器を使用しているそうです。演奏は、ウィーン国立歌劇場の首席ホルン奏者を中心とする「ウィーン・ヴァルトホルン合奏団」によるもの。ジャケットや中の写真からもホルンの変遷を知ることができます。ぜひご覧になってみてください。

LP 「ウィンナ・ホルンの饗宴！」
ウィーン・ヴァルトホルン合奏団
請求記号:P69.5

DVD



DVD

目で見て楽しめるマーチングバンドはいかがでしょうか。このDVDは全米からオーディションで選ばれた約70名の精鋭により、2000年にロンドンのアポロ劇場で行われたステージのライブ映像です。クラシック、ジャズ、オリジナル曲から構成され、管打楽器と共に歌やダンスのコーナーもあり、曲のイメージにより色彩のテーマも設定されている演出は目でも楽しく、音楽を体感できます。

DVD 「ブラスト」
請求記号: DVD679

雑誌&CD



雑誌&CD

「バンドジャーナル」は昭和34(1959)年の創刊から現在も刊行されている吹奏楽専門誌です。学校での器楽教育や、専門家、教育家、愛好家へ向けた吹奏楽研究の文献として代表される資料の1つとなっています。創刊号から「海外吹奏楽情報」などを毎月執筆していた吹奏楽研究家、赤松文治氏寄贈のCD約450枚も所蔵していますので、初期の欧米の楽隊の演奏を楽しむこともできます。

雑誌 「バンドジャーナル」創刊号
(1959年10月号)
(音楽研究会→現在は音楽の友社発行)
※当室で所蔵しているのは復刻版
(2009年10月号付録)です

音楽資料室では、東京都内で活動するアマチュアの演奏団体にオーケストラ・吹奏楽用のパート譜の館外貸出を行っています。貸出には団体登録が必要です。利用方法はホームページ等でご確認ください。また、1973年からの全日本吹奏楽コンクール全国大会のライブ録音(LP, CD)も所蔵しています。ぜひご利用ください！



パート譜



吹奏楽コンクールCD

音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間: 祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時) インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)
URL ▶ <http://www.t-bunka.jp/library/>

※コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

*10月より開室時間が変更になりました
火曜~金曜 11時30分~18時30分 (コピー受付 17時30分まで)
土曜・日曜・祝日 11時30分~17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

・毎週月曜
・保守日等(12月4・18~19・28~30日/1月1~3・8~9・22~23日
2月5・12・19・26日/3月5~6・19~20日)

都響ニュース

vol.50

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

音楽監督:大野和士

終身名誉指揮者:小泉和裕

首席客演指揮者:アラン・ギルバート

桂冠指揮者:エリアフ・インバル

2019年度会員券 好評発売中!

2019年度の都響は、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」とその先を見据え、いつにもまして多彩で意欲的なプログラムと一層充実した演奏で、文化芸術の活性化と気運醸成に取り組みます。
東京文化会館で行う定期演奏会Aシリーズは、都響指揮者陣

を中心とした聴きごたえのあるシンフォニー・コンサートをお届けします。
ぜひ、お得な会員券でお楽しみください。
2019年度もみなさまのご来場を心よりお待ちしております。

2019年度定期演奏会Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

第878回 5月28日(火) | 1回券:12/14(金)発売

指揮/アンドリュー・リットン
ピアノ/アンナ・ヴィツカヤ
バーバー:管弦楽のためのエッセイ第2番 op.17
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番 八長調 op.26
チャイコフスキー:交響曲第4番 へ短調 op.36



アンドリュー・リットン ©Danny Turner
アンナ・ヴィツカヤ ©Marco Borggreve

第890回 11月11日(月) | 1回券:7/12(金)発売

指揮/エリアフ・インバル
チャイコフスキー:幻想曲《フランチェスカ・ダ・リミニ》 op.32
ショスタコーヴィチ:交響曲第11番 ト短調 op.103 《1905年》



エリアフ・インバル ©Rikimaru Hotta

第881回 7月16日(火) | 1回券:3/15(金)発売

指揮/小泉和裕
チェロ/宮田 大
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 口短調 op.104 B.191
ブラームス:交響曲第2番 二長調 op.73



小泉和裕 ©Fumiaki Fujimoto
宮田 大 ©Yukio Kojima

第893回 12月9日(月) | 1回券:7/12(金)発売

指揮/アラン・ギルバート
ヴァイオリン/矢部達哉
リスト(アダマス編曲):悲しみのゴンドラ
バルトーク:ヴァイオリン協奏曲第1番 Sz.36
アデス:クーブランからの3つの習作(2006) (日本初演)
ハイドン:交響曲第90番 八長調 Hob.I:90



アラン・ギルバート ©T.Tairadate
矢部達哉 ©Rikimaru Hotta

第884回 9月3日(火) | 1回券:3/15(金)発売

指揮/大野和士
ヴァイオリン/ヴェロニカ・エーベルレ
【若杉弘没後10年記念】
ベルク:ヴァイオリン協奏曲 《ある天使の思い出に》
ブルックナー:交響曲第9番 二短調 WAB109 (ノヴァーク版)



大野和士 ©Rikimaru Hotta
ヴェロニカ・エーベルレ ©Felix Broede

第896回 2020年2月3日(月) | 1回券:9/13(金)発売

指揮/フランソワ・グザヴィエ・ロト
合唱/栗友会合唱団
ラモー:オペラ=バレ《優雅なインドの国々》組曲
ラヴェル:バレエ音楽《ダフニスとクロエ》(全曲)



フランソワ・グザヴィエ・ロト ©Marco Borggreve

第888回 10月7日(月) | 1回券:3/15(金)発売

指揮/マルク・ミンコフスキ
シューマン:交響曲第4番 二短調 op.120(1841年初稿版)
チャイコフスキー:交響曲第6番 口短調 op.74《悲愴》



マルク・ミンコフスキ ©Marco Borggreve

第898回 2020年3月9日(月) | 1回券:9/13(金)発売

指揮/大野和士
ベルク:管弦楽のための3つの作品 op.6
ショスタコーヴィチ:交響曲第10番 ホ短調 op.93



大野和士 ©Rikimaru Hotta

【2019年度1回券】

	S席	A席	B席	C席	Ex席
第878回	6,500	5,500	4,500	3,500	2,200
第881回	7,000	6,000	5,000	4,000	2,700
第884-888-890-893-896-898回	7,500	6,500	5,500	4,500	3,200

【2019年度会員券:好評発売中】 定期演奏会Aシリーズ 会員券料金

(全8公演)	S席	A席	B席	C席	Ex席
定期会員	36,650	31,500	26,650	21,500	19,200
U25会員	18,300	15,550	13,150	10,750	—

【U25】 25歳以下:1994年4月1日以降にお生まれの方(2019年度公演の場合)

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下)割引等あり。詳しくはお問合せください。

ご予約と
お問合せ

都響ガイド 0570-056-057 (ナビダイヤル) <http://www.tmso.or.jp> (ホームページからも予約できます)

〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月~金 10時~18時/土日祝休み)

vol. 73

会館からのお知らせ

東京文化会館友の会のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのための友の会『Club Wa-Wa(わあわ)』。Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味しています。

東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として、半世紀にわたる歴史を刻んでまいりました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、『Club Wa-Wa』の皆様にご支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと願っております。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。

① **ベーシックプラン** 年会費 2,160円
メルマガ、ホームページから情報をお届けするプラン

② **クラシックプラン** 年会費 2,700円
毎月1回ご郵送する会報誌から情報をお届けするプラン



【特典】(ベーシックプラン、クラシックプラン共通)

- | | |
|----------------------|---|
| ① 当館指定公演のチケット割引 | ⑥ 「音脈」郵送 |
| ② 先行発売 | ⑦ 東京都歴史文化財団が運営する文化施設の入館料等の割引 |
| ③ 招待 | ⑧ アトレ上野、エキュート上野、松坂屋上野店、PARCO-ya上野の対象店舗の各種サービス |
| ④ 館内レストラン・ショップ割引 | |
| ⑤ ヤマハ銀座店5%割引 (一部対象外) | |

【ご入会について】

東京文化会館1階のチケットサービスにてお手続き

TEL:03-5685-0650 受付時間10:00~18:00

>> 決済方法:現金もしくはクレジット(JCB、VISA、Master、AMEX)

ホームページにてお手続き

<http://www.t-bunka.jp/>

>> 決済方法:セブンイレブンもしくはクレジット(JCB、VISA、Master)

入会申込書の郵送+銀行振込

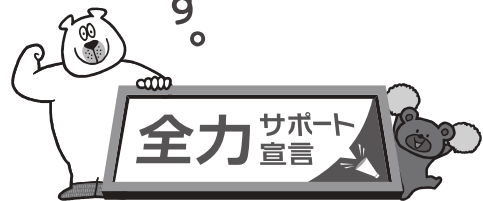
入会申込書はお電話にて友の会事務局にご請求ください。ご郵送いたします。

お問い合わせ 東京文化会館友の会事務局
03-3828-1696(平日9:00~17:00 土日祝休み)
<http://www.t-bunka.jp/wawa/>

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

すべてのお客さまに
「迅速」「優しい」「頼れる」
サービスをお届けすることを誓います。



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
公務部営業第二課

〒103-8250 TEL:03-6734-9985

東京都中央区日本橋 3-5-19

公式HPへは
こちらから



温かな名湯で
至福の時間を
お過ごしください。



日本三名泉のひとつ
有馬が誇る
赤褐色の「金泉」。

有馬グランドホテル

神戸中心部から
好アクセス! > 新神戸駅 から車、電車で約30分

tel. 078-903-5489

兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1

有馬グランドホテル

検索

2018 日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!

Special concert

“2018冬のクラシックミニコンサート”



ピアノ

黒岩 航紀

Koki Kuroiwa

12/24(月・休)・25(火)

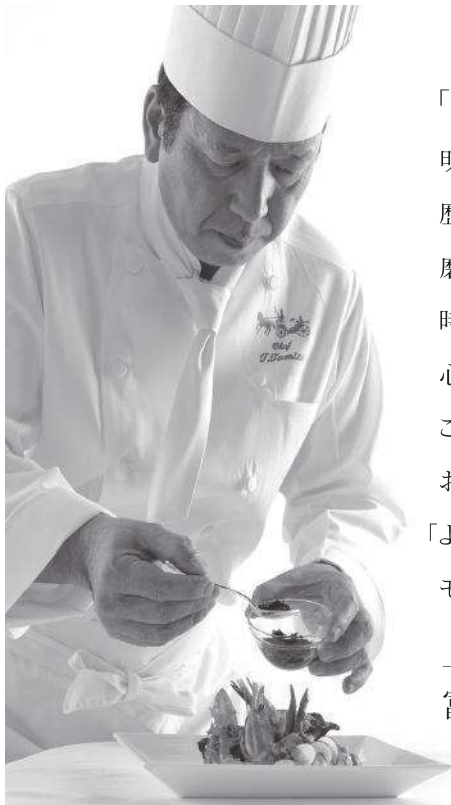
テーブルチャージ
無料

ご宿泊のお客様
無料

Profile
第11回
東京音楽コンクール
ピアノ部門第1位及び
聴衆賞

◆Time 1部 20:30~/2部 21:15~
◆Place 有馬グランドホテル1階ラウンジ「ルシェッロ」

※詳しくはお問い合わせください。



「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、

磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない

心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を

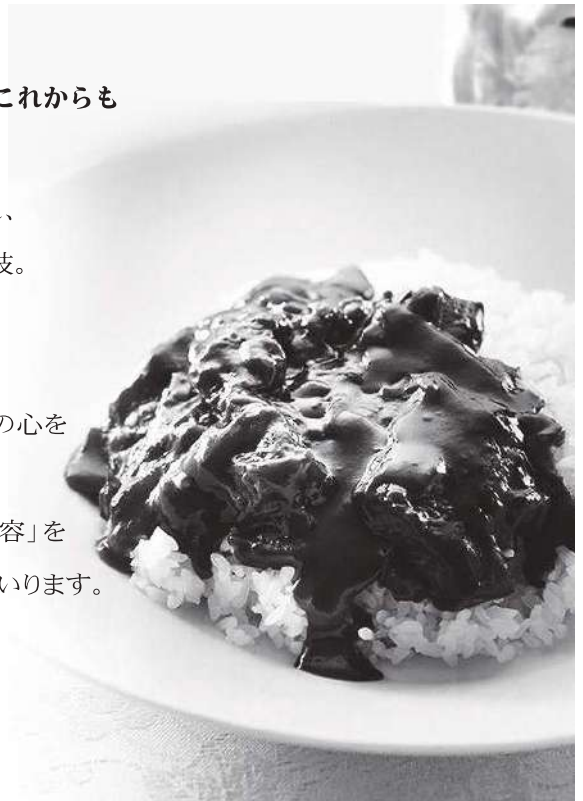
おいしさに込めて、

「よりよきサービス よりよき内容」を

モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代 総料理長

富田高彦



上野本店
グリルフクシマ



東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03 (3821) 2181 (代)

上野本店
カフェランドーレ



東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03 (3821) 2181 (代)

サイゴースン
3153店
UENO3153 ビル 3階



JR 上野駅不忍口前 1分

東京都台東区上野公園 1-57 TEL : 03 (3832) 3153

文化会館店
東京文化会館 2階



東京都台東区上野公園 5-45 TEL : 03 (3821) 9151

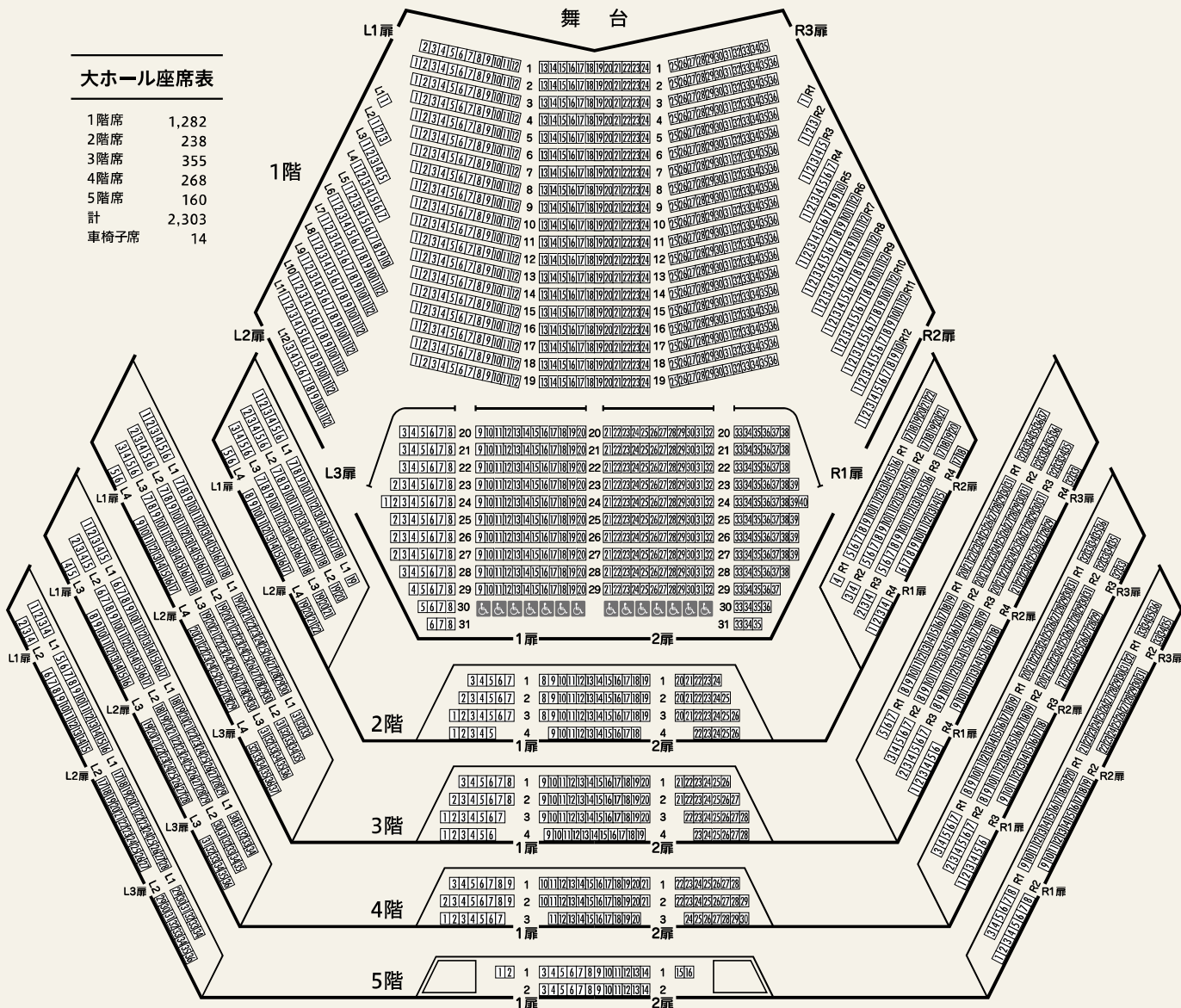


上野精養軒

上野公園内不忍池畔
ご婚礼・ご宴会・レストラン
<http://www.seiyoken.co.jp/>

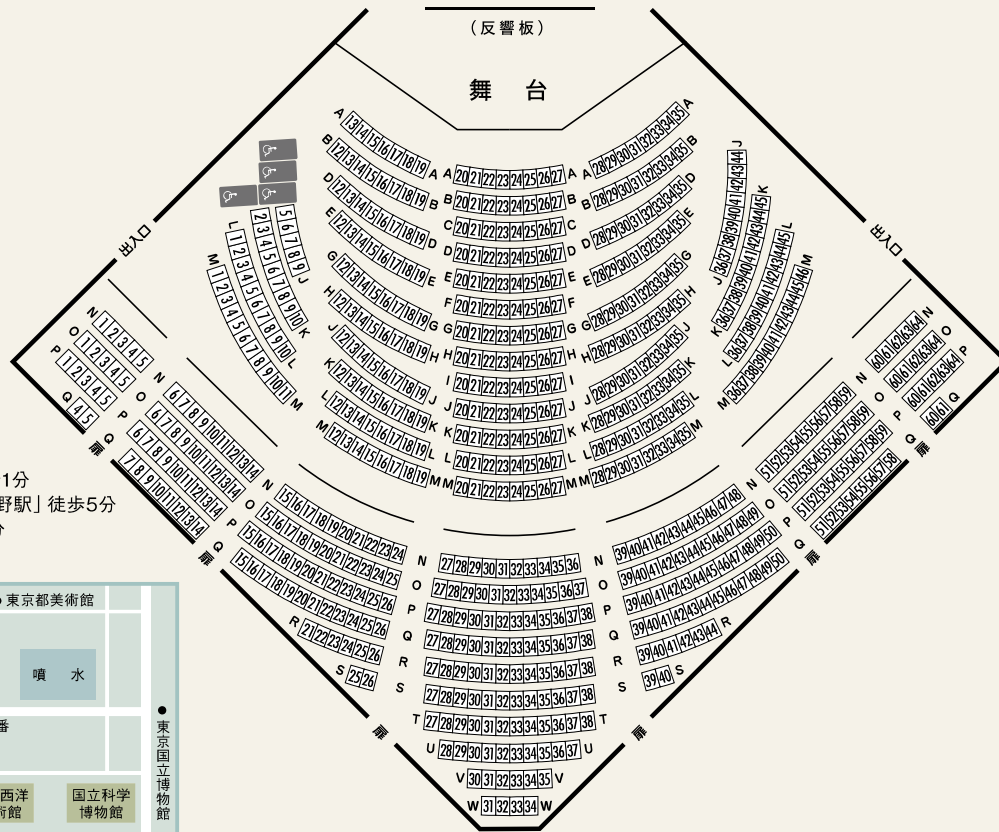
大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



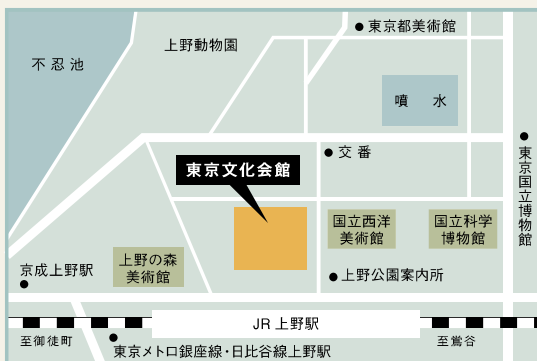
小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



Access

- JR線 「上野駅」公園口 徒歩1分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 - 京成線 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。
あらかじめご了承ください。